

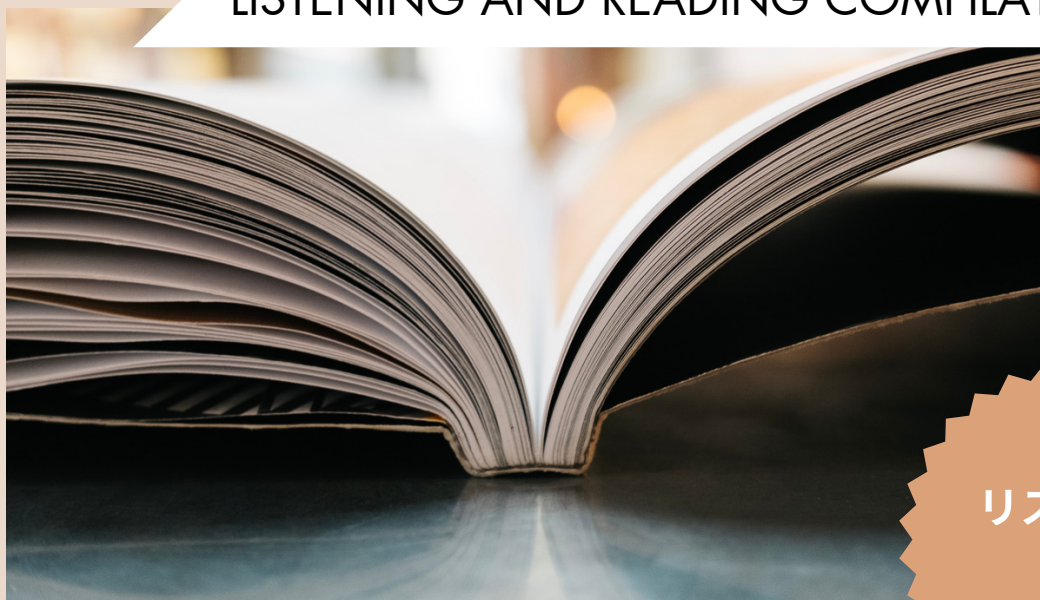
高等学校英語教員のための評価事例集

聞くこと 読むこと 編



EXAMPLES OF ASSESSMENT QUESTIONS
FOR HIGH SCHOOL TEACHERS

LISTENING AND READING COMPILATION



リスニング
声付き

奈川 立総 センター

KANAGAWA PREFECTURAL INTEGRATED EDUCATION CENTER



目 次

はじめに ～評価事例集作成の趣旨～	3
英語力とは何かを再確認するきっかけに 「高等学校英語教員のための評価事例集 聞くこと・読むこと編」への期待	4
(武蔵野大学 江原 美明 特任教授)	
(玉川大学 村越 亮治 准教授)	5
評価事例集作成の手順	6
評価事例集の使い方	6
評価事例ページの凡例	7
既習の英文に関連して「聞くこと」「読むこと」のテスト問題を作成する際のヒント	8
～生成 AI などの ICT ツールの活用を通じて～	
テスト作成と評価のためのマトリックス (聞くこと・読むこと編)	10
評価事例集 聞くこと編	11
L1 [標準] 知・技 (ミニマルペアの識別)	12
L2 [基礎] 知・技 (語句のディクテーション) [啓林館 LANDMARK Fit EC I L2]	13
L3 [基礎] 知・技 (適切な応答の選択)	14
L4 [基礎] 知・技 (適切な絵の選択)	15
L5 [標準] 知・技 (適切な文の選択)	16
L6 [基礎] 思・判・表 (概要の選択) [数研出版 COMET EC I L1]	17
L7 [標準] 思・判・表 (話し手の意図の選択)	18
L8 [発展] 思・判・表 (概要の選択) [増進堂 FLEX EC II L7]	19
L9 [発展] 思・判・表 (話し手の意図の選択)	20
L10 [発展] 思・判・表 (概要や要点の選択・記述) [東京書籍 ENRICH EC I L6]	21
L11 [発展] 思・判・表 (要点の選択)	23
評価事例集 読むこと編	25
R1 [標準] 知・技 (語の選択)	26
R2 [標準] 知・技 (群動詞の選択)	27
R3 [標準] 知・技 (語順整序)	28
R4 [標準] 知・技 (動詞の語形の選択)	29
R5 [標準] 知・技 (代名詞の照応選択)	30
R6 [標準] 知・技 (未知語の意味選択)	31

R7 [基礎]	思・判・表	(内容についての表完成)	32
R8 [基礎]	思・判・表	(書き手の意図の選択)	33
R9 [標準]	思・判・表	(事実と意見の区別)	34
R10 [標準]	思・判・表	(英文の要約)	35
R11 [標準]	思・判・表	(文整序)	36
R12 [基礎]	思・判・表	(ディスコースマーカーの選択)	37
R13 [基礎]	思・判・表	(文の選択)	38
R14 [標準]	思・判・表	(不要文の選択)	39
R15 [標準]	思・判・表	(パラグラフの空所補充)	40
R16 [標準]	思・判・表	(グラフィックオーガナイザー完成)	42
R17 [標準]	思・判・表	(条件に合うものの選択)	44
R18 [標準]	思・判・表	(要点の選択)	45
R19 [基礎]	思・判・表	(書き手の意図の選択)	46
R20 [標準]	思・判・表	(概要や要点の選択)	48
R21 [基礎]	思・判・表	(概要や要点の選択・記述) [三省堂 VISTA EC I L6]	50
R22 [標準]	思・判・表	(概要や要点の選択・記述) [増進堂 FLEX EC I L6]	52
R23 [発展]	思・判・表	(概要や要点の選択) [三省堂 CROWN EC II L6]	55
参考資料等			57

はじめに ～評価事例集作成の趣旨～

令和4年度入学生から学習指導要領(平成30年告示)が年次進行で実施され、総合教育センターには、多くの英語教員から学習評価についての悩みの声が寄せられています。単元の評価規準はどのように設定すればよいか。思考・判断・表現はどのように評価すればよいか。主体的に学習に取り組む態度は何を評価材料とすればよいか…。経験年数の浅い教員だけでなく、ベテランの教員も、指導方法や評価方法について不安を抱えていることが少なくありません。この「高等学校英語教員のための評価事例集 聞くこと・読むこと編」は、ペーパーテストによる学習評価の改善を通じて、そのような英語教員の指導改善、及び生徒の学習改善の一助となることを目的として、作成しました。

現状の学習評価の課題として、学期末や学年末などの事後での評価に終始してしまうことが多く、評価の結果が生徒の具体的な学習改善につながっていない、ということが指摘されています。学習評価の充実にあたっては、指導と評価の一体化を図り、学習の成果だけでなく、学習の過程を重視し、生徒が自分自身の目標や課題を持って学習を進めていけるように評価を行うことが大切です。そのためには、「CAN-DO リスト」の形で五つの領域別に設定した学習到達目標を、まずは教員自身が常に意識して、指導と評価に当たらなくてはなりません。

この評価事例集には、聞くこと・読むことについてペーパーテストで評価するための事例が収録されています。事例を参考とする際には、その問題がどのような力を測定しているのか(何ができるようになることを目標としているのか=CAN-DO)、その評価を行う前提として、単元の授業の中でどのような学習指導や言語活動を行うべきかを常に意識する必要があります。

またこの評価事例集は、問題を参考とするだけでなく、各学校の組織的な授業改善のために外国語科内の研究協議の参考資料としても、御利用いただきたいと考えています。この評価事例集が各学校における到達目標の見直しや、生徒の学習段階に応じたより適切な学習指導や評価方法の開発の一助となることを期待しています。総合教育センターでは、今後さらに学習評価についての研究を深め、この評価事例集の内容について必要に応じて見直しを行っていく予定です。御意見・御質問等ございましたら、ご遠慮なく当センターの外国語科教員研修担当者までお寄せください。

結びにあたり、この評価事例集を作成するにあたっては、平成27年に神奈川県立国際言語文化アカデミア※が発行した「高等学校英語教員のための定期テスト作成マニュアル」を参考にしています。その著者である、江原美明氏(現武蔵野大学特任教授)、村越亮治氏(現玉川大学准教授)には、本評価事例集作成にあたって、多大なる御指導・御助言をいただきました。この場を借りて、深く感謝申し上げます。

※国際言語文化アカデミア…令和3年3月末廃止。教員研修事業については、総合教育センターに引き継がれています。

令和6(2024)年3月
神奈川県立総合教育センター所長
宮村 進一

英語力とは何かを再確認するきっかけに

「高等学校英語教員のための評価事例集 聞くこと・読むこと編」の作成にあたり、総合教育センター担当者、ならびに研究員としてご尽力された先生方に心より敬意を表します。具体的な場面で使える英語力を育て、評価し、その結果を指導に活かすという営みは簡単ではありません。しかし、特に英語への習熟度や学習意欲の個人差が広がりがちな高等学校では、生徒のニーズや願い、進路を考慮に入れた上で指導と評価を工夫することは、教師と生徒が充実感のある授業を作る上での生命線です。

新しい学習指導要領では、英語の4技能5領域についての指導と評価が求められています。その中で、「聞くこと」「読むこと」の評価に焦点をあてた本事例集は、英語力とは何かについて3つの点を再確認するきっかけを与えてくれます。1点目は、英語を理解するには、語彙力や文法力に加え、概要や要点、話し手や書き手の意図を捉えるための論理的思考力や状況判断力が必要であること。2点目は、英語の音声を聞いて瞬時に内容をイメージする力は重要であり育成に時間を要すること。3点目は、聞いたり読んだりする際に論理的思考力や状況判断力が必要であることは、逆に話したり書いたりしてメッセージを伝える際にも、音声・語彙・文法力だけでなく、論理的思考力や状況判断力が必要であることを意味することです。

発信スキルを育てることが強く求められるなかで、まずその基礎となる、「聞くこと」「読むこと」の評価について理解を深めることは、「話すこと(やり取り)」「話すこと(発表)」「書くこと」に必要な能力について考えるヒントも与えてくれます。この事例集が、英語力とは何かを再確認し、生徒の英語力のよい点を伸ばし、弱い点を克服できるような授業の一助になることを期待しています。

武蔵野大学 江原 美明

「高等学校英語教員のための評価事例集 聞くこと・読むこと編」への期待

私が勤務していた「神奈川県立国際言語文化アカデミア」(2011~2021)は、主に中学校・高等学校の英語の先生方に英語授業の実践に関わる多くの研修講座を提供し、学校現場に寄与する研究を行いました。その一環として、中学校・高等学校における英語テストの課題を調査し、その結果に基づいて2015年に作成したのが、「高等学校英語教員のための定期テスト作成簡易マニュアル」でした。この度、その後の学習指導要領の改訂と評価の枠組みの変化に対応すべく、神奈川県立総合教育センターにて、本事例集が編纂されたことについて、指導主事をはじめ関係の先生方の御努力に心より敬意を表します。前述の調査でも、特に高等学校の「聞くこと・読むこと」の力を測定するテストには多くの課題が見つかったため、受容技能の測定に特化した事例集の公開は大変意義深いと感じています。テストが十分な妥当性を持ち、身につけさせるべき能力をしっかりと測定するものになっていれば、その波及として授業での指導・活動がしっかり決まってきます。その往還が、学習到達目標に基づく英語授業の実現を可能にしたいと思います。教員になる過程で、テスト理論やテストの作成法を学んだことのある先生は、まだあまり多くないと推察します。学んだことがあったとしても、実際に生徒と向き合って授業を行ってみると、机上の知識だけでは不十分であると感じることでしょう。やはり、本事例集のような、学校現場を経験した人たちによる、現場の授業実践を踏まえた、実行可能性の高い指針が必要になります。ただ、これはあくまでも事例集で、生徒の実情に合わせて先生方がテストを作成する際の参考書のようなものとお考えいただければよいと思います。本事例集が、県内のすべての英語の先生方に読まれ、それぞれの学校現場でテストに関する有意義な議論が行われ、学習到達目標の再構築や授業改善に寄与することを願っています。

玉川大学 村越 亮治

評価事例集作成の手順

1. 「高等学校学習指導要領解説 外国語編(平成 30 年告示)」を参考に、英語コミュニケーションの単元において生徒たちに身に付けさせたい力を、4技能別、「知識・技能」「思考・判断・表現」の観点ごとに整理しました。
2. 1.で整理した力について、目標到達度を評価するための具体的な方法を、ペーパーテスト、パフォーマンステスト、授業中の3つの場面を想定しながら、整理しました。
3. 1.2.を一覧表にまとめ、「[テスト作成と評価のためのマトリックス](#)」を作成しました。※この事例集には、「聞くこと」「読むこと」の部分のみ掲載されています。(p.10)
4. 「聞くこと」「読むこと」について、ペーパーテストで評価することが可能な力について、教科書の一単元(もしくは複数単元)でどれだけ身に付いたかを評価するための評価事例を作成しました。

評価事例集の使い方

[テスト問題を作成する]

- ◇ 評価事例の問題形式等を参考に、テスト問題を作成することができます。(聞くことの事例については、スクリプトの音声データにもアクセスできます。)テスト問題のみを単体で使用するのではなく、各事例ページの「⑤単元の学習活動のポイント」を参考に、「指導と評価の一体化」を意識して、単元の指導と評価の計画を作成するようにしてください。
- ◇ 一部の評価事例は、特定の教科書の単元の終了後を想定して作成しています。該当する事例と教科書の単元については、目次にも表示しています。
- ◇ 既習の英文(指導した教科書の英文)に関連した問題を作成する際に、生成 AI などを活用するためのヒントについては、[このページ\(pp.8-9\)](#)を参考にしてください。

[単元の指導と評価の計画を作成する]

- ◇ 「[テスト作成と評価のためのマトリックス\(聞くこと・読むこと\)](#)」の評価規準の例を参考に、聞くこと・読むことをターゲットとした単元の指導と評価の計画を作成できます。その際には、各学校が設定した CAN-DO リストとのつながりを常に意識してください。

[各学校の授業改善のための研究協議の資料とする]

- ◇ 各観点(「知識・技能」及び「思考・判断・表現」)の評価事例を参考に英語科で研究協議を行い、各学校における CAN-DO リストの見直しや、生徒の学習段階に応じた学習指導や評価方法の改善に向けた取組を進めてください。

評価事例ページの凡例

- ① **問題レベル**：「基礎」「標準」「発展」の3段階で構成しています。
※3段階の別は、文章量、言語材料の難易度、支援の質や量、目的・場面・状況の複雑さ等で調整しています。
※「発展」及び一部の「標準」問題においては、問題の指示文に英語を使用しています。
- ② **観点**：評価の観点（「知識・技能」または「思考・判断・表現」）を記載しています。
※知識・技能は、「(短い)英文を聞いて／読んで、内容を理解する＝英語と日本語を結び付けられる力」、思考・判断・表現は、「英文を聞いて／読んで、必要な情報・概要・要点を把握する力」「文章の展開を把握する力」を問う問題としています。
- ③ **技能**：五つの領域の内、「聞くこと」「読むこと」のいずれかを記載しています。
- ④ **評価規準 (CAN-DO)**：それぞれの問題が測定する力、つまり「この問題ができる」ということは「英語で何ができる(=CAN-DO)ということなのか」を示しています。学習指導要領の定める五つの領域別の目標などを参考に設定しています。
- ⑤ **単元の学習活動のポイント**：単元においてどのような学習活動に取り組ませ、どのような力を身に付けさせた上でこの問題を出題すべきかについて記載しています。
※テストでは、単元の学習を通して育成を目指した資質・能力が身に付いているかを、五つの領域別に評価します。「指導と評価の一体化」を常に意識しましょう。
- ⑥ **問題と解答**：問題の例と解答を示しています。聞くことの事例では、音声データへのアクセスが可能です。
※作問の際には、測定したい力を正確に測れる問題になっているか、他の力が解答に影響する問題になっていないか、吟味します（生徒へのフィードバックという観点から、テストポイントが複数存在する問題は、なるべく避けます）。問題文や選択肢の見やすさや分かりやすさ、正解が複数ないか、選択問題の場合はそれぞれの長さに大きな違いがないかなど、細かな点にも注意しましょう。また生徒の学習段階に応じて、使用する言語材料の難易度を調整するなど、適切な支援を提供してください。
- ⑦ **指導と評価の留意点**：教員の指導と評価における留意点を記載しています。
※「指導と評価の一体化」や、生徒にとって身近な「目的・場面・状況の設定」、五つの領域の統合、「英語の授業は英語で」など、留意すべき点は様々です。テストをそれ単体として捉えるのではなく、教員の指導改善と生徒の学習改善につながる、単元計画や到達目標と地続きのものとし、効果的に実施するようにしましょう。

既習の英文に関連して「聞くこと」「読むこと」のテスト問題を作成する際のヒント

～生成 AI などの ICT ツールの活用を通じて～

聞くこと・読むことのテスト問題作成に、ChatGPT などの生成 AI は、もはや欠かせないツールとなっています。[文部科学省](#)や[神奈川県](#)の[ガイドライン](#)を遵守しつつ、これまで膨大な時間を要していた英文作成などの作業に便利なツールを賢く利用し、効果的な指導と評価につなげていきましょう。様々な利用方法が考えられますが、ここでは、多くの英語教員の悩みである、「既習の英文(指導した教科書の英文)に関連したテスト問題を作成する」際に使えるヒントを5つ示します。[生成 AI を使用する際に便利な英文プロンプト\(指示文\)例へのリンク\[P\]](#)もありますので、活用してください。(プロンプトは日本語でも可能ですが、英語の方が結果の精度が高いようです。)

【1】教科書の英文と同じ主題やテーマの英文を作成したい時

- 生成された英文に偽情報が含まれないように、[生成 AI に、新聞など信頼できる情報源から入手した情報を参照させ、英文を生成するよう指示する\[P\]](#)。
- ※生成 AI は検索エンジンとは異なるため、生成された英文に誤った情報が含まれる場合があるので、信頼できる情報を参照させるとよい。
- ※[DeepL Translate](#) などの翻訳サイトを活用し、日本語の新聞記事などから英文素材を作成することもできる。

【2】教科書の英文と同じ*テキストの種類や文章(論理)構成の英文を作成したい時

- 英文により、テキストの種類や文章(論理)構成は異なり、現れる言語機能も様々あり、効果的な読解・聴解指導は異なる。授業で教えた読解や聴解スキル、ストラテジーの定着度を測るために、生成 AI に、[指導した教科書の英文と同じテキストの種類や文章\(論理\)構成の英文を生成するよう指示する\[P\]](#)。
- ※[教科書の英文を Chat GPT などに読み込ませ、どのような種類の英文かを答えさせ\[P\]](#)、参考にしてもよい。
- ※[英文の素材を教科書の英文と同じテキストの種類英文に変更するよう指示する\[P\]](#)方法もある。
- ※[教科書の英文のアウトラインを明示させ\[P\]](#)、文章(論理)構成を把握する参考にしてもよい。

*テキストの種類: 説明文、論説文、物語文などの英文の種類(ジャンルやテキストタイプ)のこと

説明文: 種類としては、料理のレシピ、使用説明書、学術論文、新聞記事など様々なものが存在し、数も多い。また、文章全体の構成を考える際には、例示、比較・対象、原因・結果、プロセス、空間的配列、時間的配列、分類、定義といった論理構成を考える必要がある。

論説文: 例えば、あるテーマについて、立場の異なる二人の考えが述べてある英文であり、ディスカッションやディベートなどの活動に展開することも可能なものである。テーマについて賛成・反対といった立場を明確にした主張や結論、支持文、反駁、対比、結論といった文章の流れや組み立てもはっきりしている。

物語文: 物語は登場人物の心情や特徴をつかみ、書かれた内容を純粋に楽しむことが出来るテキストである。物語スキーマと呼ばれる構造を持ち、生き物や人物の登場と描写、場面設定、時間の経緯、事件の出現と展開、主人公と出来事、登場人物との因果関係、障害、企て、結末などのエピソードから成り立つ。

(『英語リーディング指導ハンドブック』pp.287-288 より抜粋)

【3】教科書の英文と同様のリーダビリティの英文を作成したい時

○語彙の難易度や構文の複雑さに応じて、文章の読みやすさの尺度であるリーダビリティは算出される。

Microsoft Word や、[LEXILE](#)、[New Word Level Checker](#) を用いて、[指導した教科書の英文のリーダビリティを算出し生成 AI に、同程度のリーダビリティの英文を生成するよう指示する\[P\]](#)。

※ChatGPT など英文を生成する際に、「CEFR の AI レベルで」や「日本の高校生が理解できるように」と指示を与えても、望むレベルの英文が得られないことがある。その場合は、[アメリカの小学校1年生～高校3年生までの学年別グレードに応じた英文レベルを具体的に指示して\[P\]](#)英文を生成する方法もある。

※[New Word Level Checker](#) などを用い、生成された英文で使用されている単語を一覧化し、それぞれの語の語彙レベルを判定し、生徒の英語の習熟度に応じて、理解が難しいと判断した単語については、辞書や [QuillBot](#)、ChatGPT などを使用して[別の単語に置き換えられないか検討する\[P\]](#)。別の単語への置き換えが難しいものや、専門用語には注釈を入れることを検討する。

【4】「思考力・判断力・表現力等」を見取る問題を作成したい時

○生成 AI に、授業で指導した力の定着を見取る問題を生成するよう、具体的に指示する。例えば、[概要を把握する力を見取るためにタイトルを選択する問題\[P\]](#)、[各パラグラフの要点を把握する力を見取るために各パラグラフの内容に一致するものを選択する問題\[P\]](#)、[論理展開に合うようにパラグラフを正しい順番に並べ替える問題\[P\]](#)、[話し手や書き手の意図を把握する力を見取るために英文の要旨を問う問題\[P\]](#)などを生成するよう ChatGPT などの生成 AI に指示する。

※ChatGPT などの生成 AI (特に無料版) は、誤答選択肢の完成度が低いことが多いので、その場合は、誤答選択肢だけを別に自作するとよい。例えば、パラグラフの要点に対して、all、every、only、any、each などを含めて「言い過ぎ」の誤答選択肢を作ったり、肯定文を否定文にして「本文と反対の内容」の誤答選択肢を作ったり、本文で述べられていない内容にして「言っていない」誤答選択肢を作ったり、主語や述語、時や場所、状態などの副詞(句)を別の表現に言い換えたり、因果を逆にするなどの工夫をすることで、誤答選択肢を作ることも可能である。

※ChatGPT などに[教科書の英文を参照させ、パラグラフの要点を答えさせ\[P\]](#)、誤答選択肢を自作する際の参考にしてもよい。

【5】生成した英文を音声化して、リスニング問題を作成したい時

○[Natural Reader](#) や [音読さん](#) などの音声読み上げサイトを活用し、生成した英文を読み上げさせることができる。

※サイトによっては事前に登録が必要なものや、一か月で再生可能な文字数が決まっているものもある。

※【1】～【5】を組み合わせ、教科書の英文と関連したリスニング問題を作成することができる。

テスト作成と評価のためのマトリックス（聞くこと・読むこと編）

テスト作成と評価のためのマトリックス（聞くこと・読むこと編）

技能	読み	書く	読むこと	聞くこと	評価	課題の具体	事例
知識・技能	特定の言語材料（語彙・文法等）を含む英文を聞き取る技能を身に付けている。 (英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。)	音声や音素を聞き取る技能を身に付けている。 単語や句群の発音やリズムを聞き取る技能を身に付けている。 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	音声を聞き分ける技能を身に付けている。 (2) 標準レベル	語句を聞き取る技能を身に付けている。 (1) 基礎レベル	L1	選択 音声を聞き分ける技能を身に付けている。	選択 Minimal pairsの識別をする。
					L2	選択 単語や句群の発音やリズムを聞き取る技能を身に付けている。	記述 文の一部を聞いて、聞き取った語やフレーズを書く。
					L3	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。それに対する発音として適切な英文を選択する。
					L4	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解いて、適切な発音を選択する。
					L5	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解いて、適切な英文を選択する。
					L6	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解いて、標準を選択する。
					L7	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解いて、話し手の意図を選択する。
					L8	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解いて、アプレベンションを聞いて、標準を選択する。
					L9	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解いて、話し手の意図を選択する。
					L10	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解いて、話し手の意図を選択し、記述する。
L11	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解いて、標準を選択する。					
思考・判断・表現	特定の言語材料（語彙・文法等）を含む英文を読み取る技能を身に付けている。 (英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。)	音声を聞き分ける技能を身に付けている。 単語や句群の発音やリズムを聞き取る技能を身に付けている。 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	音声を聞き分ける技能を身に付けている。 (2) 標準レベル	語句を聞き取る技能を身に付けている。 (1) 基礎レベル	R1	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 文脈を読み取り、適切な語を選択する。
					R2	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 文脈を読み取り、適切な語群（群動詞）を選択する。
					R3	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	記述 文脈を読み取り、4-5語（句）を並べ替えて書く。
					R4	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 文脈を読み取り、適切な動詞の形を選択する。
					R5	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 文脈を読み取り、代名詞の指すものを選択する。
					R6	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 文脈を読み取り、未知語の意味を選択する。
					R7	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	記述 短い動物についての文を読んで、内容についての要を完成させる。
					R8	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 メールを読んで、書き手の意図を選択する。
					R9	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 事実や考えが書かれた文章の守りから、事実が書かれている文を選択する。
					R10	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	記述 カナルのレビューを読んで、日本語で要約する。
R17	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 パターの広告から必要な情報を読み取り、条件に合うアートをを選択する。					
R18	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 プラフと家文から必要な情報を読み取り、国にエールへの備忘について説明文を選んで、要点を選択する。					
R19	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 SNSの投稿を読んで、標準や要点を選択する。					
R20	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 文脈に付けてのプログラムの読み取り、標準や要点を選択する。					
R21	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 世界遺産についての対話文を読んで、標準や要点を選択し、記述する。					
R22	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 SOGに関する説明文を読んで、標準や要点を選択する。					
R23	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 インタビュー記事を読んで、標準や要点を選択する。					
R11	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解いて、話し手と聞き手との関係性を正しく段落を構成する。					
R12	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 文脈を読み取り、適切なディスプレイを選択する。					
R13	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 メールを読んで、空所に合う文を選択する。					
R14	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 メールを読んで、目的に合わない文を選択する。					
R15	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 複数の段落から成る説明文を読んで、段落の空所に合う文を選択する。					
R16	選択 音韻的・音韻論的・音韻学的な特徴やきまりに関する事項を理解している。	選択 複数の段落から成る論議文を読んで、段落の空所に合う文を選択する。					

※標準レベルは、評価の目安として示されています。

高等学校英語教員のための評価事例集
聞くこと編



LISTENING COMPILATION

- ① レベル: 標準
 ② 観点: 知識・技能
 ③ 技能: 聞くこと
 ④ 評価規準(CAN-DO): 音声を聞き分ける技能を身に付けている。
 ⑤ 単元の学習活動のポイント:
 ▶ 明示的な音声指導を通して、英語の音声と文字を結び付ける力を身に付ける。
 ⑥ 問題と解答:

問. 話されている単語を選びなさい。

I. 子音編

- | | | | |
|---------------|----------|------------|--------|
| (1) ① pay | ② bay | (2) ① they | ② day |
| (3) ① think | ② sink | (4) ① two | ② do |
| (5) ① very | ② berry | (6) ① lead | ② read |
| (7) ① see | ② she | (8) ① play | ② pray |
| (9) ① breathe | ② breeze | (10) ① bag | ② back |

II. 母音編

- | | | | |
|--------------|----------|-------------|---------|
| (1) ① cat | ② cut | (2) ① hurry | ② Harry |
| (3) ① bitter | ② better | (4) ① heart | ② hurt |
| (5) ① caught | ② coat | (6) ① beat | ② bit |

(スクリプトと解答)

- | | | | | | |
|-----|-------------|--------------|---------------|---------------|--------------|
| I. | (1) pay(①) | (2) they(①) | (3) sink(②) | (4) two(①) | (5) berry(②) |
| | (6) lead(①) | (7) she(②) | (8) play(①) | (9) breeze(②) | (10) bag(①) |
| II. | (1) cut(②) | (2) hurry(①) | (3) better(②) | (4) heart(①) | (5) coat(②) |
| | (6) beat(①) | | | | |

⑦ 指導と評価の留意点:

- ▶ 1か所の音素のみが異なる語のペアのことをミニマルペア(minimal pairs)といい、その1つの音が違うことによって、意味も変わる。実際のコミュニケーションの場面では文脈から判断できることが多いが、英語の音声を聞き取る技能を身に付けることは、スピーキングの技能を高めることにもつながり、4技能5領域の総合的な育成のためにも、積極的に指導するとよい。

音声ファイルはこちら



- ① レベル: 基礎
- ② 観点: 知識・技能
- ③ 技能: 聞くこと
- ④ 評価規準 (CAN-DO): 語句を聞き取る技能を身に付けている。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント:
 - ターゲットとなる言語材料をフレーズ単位で聞き取り、理解する力を身に付ける。
- ⑥ 問題と解答:

問. 英文を聞いて、下線部に当てはまる語句を書きなさい。

- (1) A recipe for pasta _____ from Italy to the United States.
- (2) People _____ make pasta easily with flour and eggs.
- (3) They _____ in some countries like China, Brazil, and Japan.
- (4) Now it is eaten _____.

(スクリプトと解答)

- (1) A recipe for pasta was introduced from Italy to the United States.
- (2) People were able to make pasta easily with flour and eggs.
- (3) They have become popular in some countries like China, Brazil, and Japan.
- (4) Now it is eaten all over the world.

- ⑦ 指導と評価の留意点:
 - 教科書で学んだ表現を別の文脈で問う問題を出題している。聞き取りにくい音声面の特徴(強弱のリズム、音の脱落、連結など)を含む語やフレーズを選択するとよい。
 - 記述式問題で「聞くこと」のテストを行う場合は、綴り等に係る採点基準(軽微なスペルミスが減点すべきかどうか等)を担当者で検討して決定し、生徒とも共有しておくとうい。

※ 単元: 田辺尚子他 2021 『LANDMARK Fit English Communication I Lesson 2 Curry Travels around the World』 啓林館

音声ファイルはこちら



- ① レベル: 基礎
- ② 観点: 知識・技能
- ③ 技能: 聞くこと
- ④ 評価規準 (CAN-DO): 日常よく使われる表現を聞き取る技能を身に付けている。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント:
 - 日常的に教員 (ALT を含む) と生徒や生徒同士で会話することで、英語でやり取りする力を身に付ける。
- ⑥ 問題と解答:

問. 日常よく使われる英語の発言、もしくは質問を聞いて、応答として最も適切なものを選びなさい。

- (1)
 - ① No problem.
 - ② OK, I will.
 - ③ I don't know.
 - ④ Yes, I love it.
- (2)
 - ① No, I can't.
 - ② Yes, that's right.
 - ③ Sure, go ahead.
 - ④ Well done.
- (3)
 - ① I don't know.
 - ② By bus and train.
 - ③ It's sunny today.
 - ④ Go straight and turn right.

(スクリプトと解答)

- (1) Thank you so much for your help. (①)
- (2) Can I borrow your pen? (③)
- (3) How did you come here today? (②)

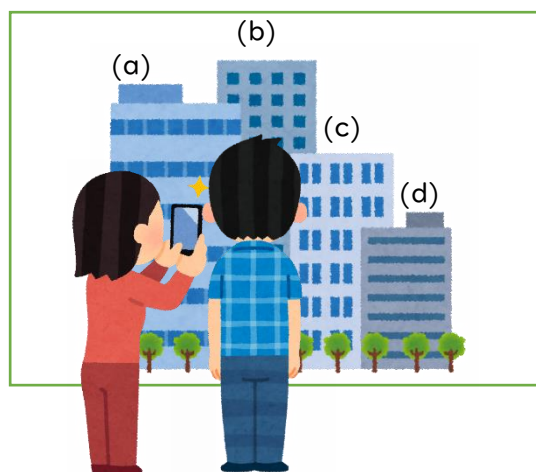
- ⑦ 指導と評価の留意点:
 - 選択式問題で「聞くこと」のテストを行う場合は、問題用紙に掲載する選択肢の英文はなるべく短く、難解な語は使用しないようにするとよい。
 - 日常会話で慣用的に用いられる表現については、とっさに反応できるようになるまで、繰り返し練習するとよい。

音声ファイルはこちら



- ① レベル: 基礎
- ② 観点: 知識・技能
- ③ 技能: 聞くこと
- ④ 評価規準 (CAN-DO): 比較級の意味や働きの理解を基に、文章を聞き取る技能を身に付けている。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント:
- 教師 (ALT を含む) と生徒や生徒同士で会話することで、英語でやり取りする力を身に付ける。
 - 比較表現の使用場面と働きを理解し、実際のコミュニケーションの中で繰り返し使用することで、比較表現を聞いて理解する力を身に付ける。
- ⑥ 問題と解答:

問. ジュンジとユリが、窓の外を見ながら話をしています。会話を聞いて、ジュンジの住んでいる家 (apartment) を選びなさい。



(スクリプト) ※下線部はターゲットとする言語材料

Junji: You can see my apartment from here.

Yuri: Oh, which one?

Junji: It's the second tallest one. (解答) (a)

- ⑦ 指導と評価の留意点:
- 文法は、「コミュニケーションを支えるもの」である。形式 (form) と意味 (meaning) だけでなく、「どのような場面で使われるか」=機能 (function) を結び付けて指導と評価をすることが重要である。

音声ファイルはこちら



- ① レベル: 標準
- ② 観点: 知識・技能
- ③ 技能: 聞くこと
- ④ 評価規準 (CAN-DO): 助動詞の意味や働きの理解を基に、文章を聞き取る技能を身に付けている。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント:
 - 教師 (ALT を含む) と生徒や生徒同士で会話することで、英語でやり取りする力を身に付ける。
 - 助動詞表現の使用場面と働きを理解し、実際のコミュニケーションの中で繰り返し使用することで、助動詞表現を聞いて理解する力を身に付ける。

⑥ 問題と解答:

問. 2人の会話を聞いて、内容を表しているものを1つ選びなさい。

- (1)
- ① リョウヘイは最近サッカーをしている。
 - ② リョウヘイは以前よくサッカーをしていた。
 - ③ リョウヘイは最近勉強をしていない。

- (2)
- ① トモコは昨日早く寝た。
 - ② トモコは昨日授業で眠そうだった。
 - ③ トモコは昨日早く寝なかった。

(スクリプト) ※下線部はターゲットとする言語材料

- (1) Midori: I haven't seen Ryohei playing soccer recently. Do you know what's happened to him?
 Takuya: He used to play soccer with his friends all day, but he is busy with his studies now.
 (解答:②)
- (2) Ryohei: Tomoko, you look sleepy today.
 Tomoko: I had to work on my English homework yesterday. I should have gone to bed earlier.
 (解答:③)

⑦ 指導と評価の留意点:

- 問題作成に当たっては、短い英文であっても、文脈から使用場面が想起できるような表現を選択するとよい。
- 教科書に掲載している表現をすべて指導するのではなく、生徒の実情に合わせて、日常生活において使用する頻度が高くなるべく高い表現を選択するとよい。

音声ファイルはこちら



- ① レベル: 基礎
- ② 観点: 思考・判断・表現
- ③ 技能: 聞くこと
- ④ 評価規準(CAN-DO): 説明を聞いて、概要を捉えることができる。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント:
 - 旅行先での経験などについての短い説明を聞いて、その概要を共有するなどの活動を通して、英文の概要を捉える力を身に付ける。
- ⑥ 問題と解答:

問. アメリカ人のデイビットが、日本へ旅行に行ったときに訪問した場所や経験したことについて話します。この音声を、日本を紹介するサイトで配信するとき、話のタイトルとして、最も適切なものを1つ選びなさい。

- ① Enjoy Mountain Climbing in Japan!
- ② City Life in Japan
- ③ For Japanese Garden and Video Game Lovers
- ④ Japanese Spring Specials

(スクリプト)

Hi, I'm David. I travelled to Japan in spring this year. I visited a traditional Japanese garden in Kyoto. I sat in a teahouse and drank tea while looking at the pink cherry blossoms. I felt really calm and relaxed. Also, I went to Akihabara. It's a place for people who love video games. I bought toys of my favorite game characters there. I want to go back to Japan again soon. (74 words)

(解答:③)

- ⑦ 指導と評価の留意点:
 - 30秒から1分程度(50語から120語程度)の、教科書で扱ったトピックに関する monologue もしくは dialogue とするとよい。
 - 生成 AI などを利用して、教科書の英文に関連した問題を作成するためのヒントについては、[こちらのページ\(pp.8-9\)](#)を参照。
 - スクリプトは試験後に生徒に配付し、自己表現のモデルとして活用できるようにするとよい。

※ 単元:池野修他 2021 『COMET English Communication I Lesson 1 What Did You Do in Japan?』数研出版

音声ファイルはこちら



- ① レベル: 標準
- ② 観点: 思考・判断・表現
- ③ 技能: 聞くこと
- ④ 評価規準(CAN-DO):メッセージを聞いて、話し手の意図を把握することができる。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント:
- 短い英語を聞いて、話し手の意図を共有し合うなどの活動を通して、話し手の意図を瞬時に把握する力を身に付ける。
- ⑥ 問題と解答:

問. あなた(マサト)が学校に着いて携帯電話を確認すると、2つの伝言メッセージが入っていました。1つは友達(ローラ)から、もう1つはあなたの妹からでした。伝言を聞き、適切なものを選びなさい。

(1) Why did Laura leave the message?

- ① She had a car accident.
- ② She will be late.
- ③ She left home at 9 o'clock.
- ④ She will come by bus.

(2) Why did your sister leave the message?

- ① She wants to buy tomatoes.
- ② She wants to make salad.
- ③ She wants your dad to make salad.
- ④ She wants you to buy tomatoes.

(スクリプト)

(1) (beep) Hello, Masato. This is Laura. The train will be late for about ninety minutes due to an accident and I will arrive around 10 o'clock. Sorry! (解答:②)

(2) (beep) Hi, Masato. Dad is making chicken salad tonight, but he forgot to buy tomatoes. Can you drop by the supermarket on your way home? Thanks! (解答:④)

- ⑦ 指導と評価の留意点:
- 実際のコミュニケーションにおけるリスニングには、必ず目的・場面・状況がある。この問題の場合は、『留守番電話に吹き込まれたメッセージである(=意図があるはず)』『相手は友達/妹』という状況から、生徒が自らの持つ経験や知識を生かして、展開を予想しながら英語を聞くように指導するとよい。

音声ファイルはこちら



- ① レベル: 発展
- ② 観点: 思考・判断・表現
- ③ 技能: 聞くこと
- ④ 評価規準 (Can-do): プレゼンテーションを聞いて、概要を捉えることができる。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント:
 - 教科書の英文をまとめごとについて概要を共有し合うなどの活動を通して、概要や要点を捉える力を身に付ける。
 - 英語特有の音韻変化についての知識を身に付ける。

⑥ 問題と解答:

問. You have been communicating online with the students from your sister school about disaster relief. You are going to hear a presentation from one of the students. Listen and choose the best title for the presentation.

- ① What Most People Need When a Disaster Strikes
- ② How Paper Houses Can Help People in Times of Disaster
- ③ Why Volunteers Should Provide a Safe and Secure Space for Disaster Victims
- ④ Why Everyone Should Have a Place to Call Home in a Disaster Situation

(スクリプト)

When a disaster strikes, many people lose their homes and find themselves in need of immediate shelter. In such situations, paper houses can be a helpful solution. Paper houses are temporary structures made from recycled materials, such as cardboard and paper. These houses are lightweight, affordable, and easy to assemble. They provide a safe and secure space for those affected by disasters. Paper houses can be quickly distributed to affected areas, offering protection from the elements and a sense of comfort. Furthermore, these houses are environmentally friendly as they promote recycling and reduce waste. By supporting initiatives that provide paper houses to disaster-stricken communities, we can help ensure that everyone has a place to call home during difficult times. (119 words)

(解答:②)

⑦ 指導と評価の留意点:

- 予測して聞くことやメモの取り方などの、ストラテジー指導を行うとよい。(聞く前に問題文や選択肢を読むことで、内容を推測しながら聞くことができることなど)
- 聞いた英文の概要や要点を捉える力を見取るためには、教科書の英文と異なる内容のテキストを準備し、独自にテストを作成する必要がある。生成 AI などを活用して、教科書の英文に関連した問題を作成するためのヒントについては、[こちら](#)のページ(pp.8-9)を参照。

※ 単元: 池田真他 2022 『FLEX English Communication II Lesson 7 More Than Just Shelters』 増進堂

音声ファイルはこちら



- ① レベル： 発展
- ② 観点： 思考・判断・表現
- ③ 技能： 聞くこと
- ④ 評価規準 (CAN-DO) : 対話を聞いて、話し手の意図を把握することができる。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント：
- 現在完了形の使用場面と働きを理解し、実際のコミュニケーションの中で繰り返し使用することで、現在完了形を聞いて理解する力を身に付ける。
 - ナチュラルスピードの英語を聞くことや、音声変化についての明示的な指導を通して、弱く発音される機能語や、会話特有の省略形についての知識や聞き取る技能を身に付ける。
- ⑥ 問題と解答：

問. それぞれの問いについて、対話の場面が日本語で示されています。対話を聞き、問いの答えとして最も適切なものを選びなさい。

(1) 午前の授業が終わった教室で、大学生同士が話しています。

What will the woman most likely do first during the lunch break?

- ① Go to the convenience store.
- ② Eat lunch on campus.
- ③ Attend a meeting.
- ④ Have the man buy her lunch.

音声ファイルはこちら



(2) 職場で、同僚同士が話しています。

What can you say about Aki?

- ① She is not at the office.
- ② She is going to Sapporo tomorrow.
- ③ She is sick in bed.
- ④ She is in Sapporo for holiday.

(スクリプト)

(1) Man : OK, it's lunch time. Shall we get something at the convenience store?

Woman: No, I've brought something today. After lunch, I'm going to a meeting. (解答:②)

(2) Man : Hey, I haven't seen Aki recently. Is she sick or something?

Woman : She's gone to Sapporo for a business trip. She'll be back tomorrow. (解答:①)

⑦ 指導と評価の留意点：

- リスニング指導の際は、英語特有の音声変化の明示的な指導が有効である。また、発音の練習も同時に行うことで、スピーキングの指導へもつなげられるとよい。

- ① レベル： 発展
- ② 観点： 思考・判断・表現
- ③ 技能： 聞くこと
- ④ 評価規準(CAN-DO)：スピーチを聞いて、概要や要点を捉えることができる。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント：
- スピーチを聞いて概要や要点を共有し合うなどの活動を通して、概要や要点を捉える力を身に付ける。
 - エピソードを時系列で語るための副詞句、資質を描写するための形容詞、判断の根拠を説明するための表現についての知識を身に付ける。
 - スクリプトを参考にした、スピーチの構成についての明示的な指導を通して、効果的なスピーチについての知識を身に付ける。
- ⑥ 問題と解答：

I. You are listening to Ayaka's speech in class. Choose the best answers.

(1) What is the main topic of Ayaka's talk?

- ① Why anyone can be a leader
- ② What it takes to be a good leader
- ③ How to divide group work equally
- ④ Who was the best leader at the school festival

(2) What was Ayaka's role in the cultural festival?

- ① Class leader
- ② Cooking team leader
- ③ Promotion team leader
- ④ Decoration team leader

(3) Which of the following is NOT true about Ayaka's class?

- ① Each student had their own role.
- ② They shared responsibilities as a team.
- ③ Everyone wanted to win the competition.
- ④ Students became united through working together.

(4) What leadership quality does Ayaka mention in her talk?

- ① Distributing the work based on each member's strengths
- ② Giving everyone the same amount of work
- ③ Bringing the team together through motivating speeches
- ④ Motivating other team members by achieving greatness

II. Write the answers in English.

(1) What did Ayaka's class sell at the school festival?

(2) What did Ayaka's class win?

[リスニングスクリプト]

Good afternoon, everyone. My name is Ayaka, and today I want to talk about what makes a good leader.

In my opinion, a good leader is someone who can divide the work effectively among team members based on their strengths. This way, everyone can contribute to the team in the best way possible. It is important to give each member a sense of responsibility because it helps them feel satisfied and fulfilled. Let me tell you about my experience as a class leader during last year's high school cultural festival. Our class decided to create a café where we sold cookies and ice cream. To make it a success, I assigned different roles to each member based on what they were good at. We had leaders for cooking, decorations, and promotion, among other tasks. By doing this, we were able to share the responsibilities and work together as a team.

Our class became more united, and on the day of the festival, we had an amazing café. We even won the Best Class Award. This experience taught me that by recognizing and using each person's strengths, a leader can create a strong sense of unity and achieve great things.

To sum up, a good leader is someone who can delegate tasks according to the strengths of their team members. This approach brings people together, allows individuals to shine, and leads to excellent results.

Thank you for listening. (233 words)

(解答)

I. (1)② (2)① (3)③ (4)①

II. (1) They sold cookies and ice cream.

(2) They won the Best Class Award.

音声ファイルはこちら



⑦ 指導と評価の留意点:

- 問題の作成に当たっては、音声テキスト中のキーワードがそのまま正解の選択肢とならないよう工夫すると良い。また、英語を理解できていなくても常識で答えられるような問題とならないよう、そして、問題同士が依存していて、片方ができるともう片方も自動的に正解できてしまうような問題とならないようにする必要がある。
- 記述問題を出題する際は、様々な解釈が可能な問は避け、採点しやすいものにする。
- 聞いた英文の概要や要点を捉える力を見取るためには、教科書の本文と異なる内容のテキストを準備し、独自にテストを作成する必要がある。生成 AI などを活用して、教科書の英文に関連した問題を作成するためのヒントについては、[こちらのページ\(pp.8-9\)](#)を参照。

※ 単元：栗原文子他 2021 『ENRICH LEARNING English Communication I Unit 6 What are the qualities of a good leader?』東京書籍

- ① レベル: 発展
- ② 観点: 思考・判断・表現
- ③ 技能: 聞くこと
- ④ 評価規準(CAN-DO): 3人以上の対話を聞いて、要点を捉えることができる。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント:
 - 3人以上の対話を聞いて、それぞれの人が何を伝えたいかなどを共有し合う活動を通して、要点を把握する力を身に付ける。
- ⑥ 問題と解答:

問. 4人の学生が、鎌倉遠足の班別自由行動について話をしています。会話を聞き、それぞれの問いの答えとして最も適当なものを選びなさい。

(1) テスが会話をしながら作成したメモの空欄を、下から適当な語を選んで完成させなさい。

School trip to Kamakura

1) Hachimangu Shrine at 10:00AM

2)

3) with beautiful flowers

4) Great Buddha

5)

6)

- ① Aquarium ② Eating while walking ③ Lunch ④ Museum
- ⑤ Shop ⑥ Temple

(2) この会話のすぐ後に、彼らがする可能性の高いことを2つ選びなさい。

- ① Check transportation fares
- ② Decide where to go in Kamakura
- ③ Experience feeding jellyfish at an aquarium
- ④ Have lunch together by the ocean
- ⑤ Find out the entrance fees of the places they want to visit

(スクリプト)

Paul : I can't wait for the school excursion to Kamakura next week. I want to have lunch at a restaurant near the ocean. Would you like to come with me, Tess?

Tess : Paul, we're supposed to go in groups. We should listen to everyone's opinions and then decide. Joe, where would you like to go?

Joe : I heard Kamakura has a street that is famous for eating while walking. I'm looking forward to eating lots of food there. How about you, Kate?

Kate : Well, I'm more excited about going to various temples than the food. I want to visit one with beautiful flowers. Tess, do you know any good places?

Tess : There's a temple that's famous for its hydrangeas near Kitakamakura Station. But I'm afraid that it's too crowded in this season.... Wait, there's another temple in Hase that also has hydrangeas. Let's visit that one. Does anyone know where and what time we will meet in the morning?

Joe : I think we are supposed to gather at Hachimangu Shrine at 10 o'clock. Kate, is that correct?

Kate : Yes, Joe. The famous street that you mentioned is located on the way from Kamakura Station to Hachimangu Shrine. What do you think about dropping by there before meeting up with everyone?

Paul : But I think that food places don't open before 10 o'clock. It might be better to stop by there after gathering. Tess, don't you think so?

Tess : You are right, Paul. After eating something on the street, let's go to the temple in Hase. The Great Buddha is also nearby, so let's stop by there after seeing the flowers. Joe, do you know where the final meeting place is?

Joe : Enoshima Aquarium. It is famous for breeding jellyfish. Kate, do you want to see jellyfish?

Kate : Yes, of course! Paul, do you think we can visit your favorite restaurant near the ocean for lunch before going to the aquarium?

Paul : Let me check the map.... Oh, Tess, look at this. They are very close!

Tess: :That's good. Now we need to think about the budget. Let's find out the necessary costs.

(解答)

(1) A. ② B. ⑥ C. ③ D. ①

(2) ①、⑤

音声ファイルはこちら

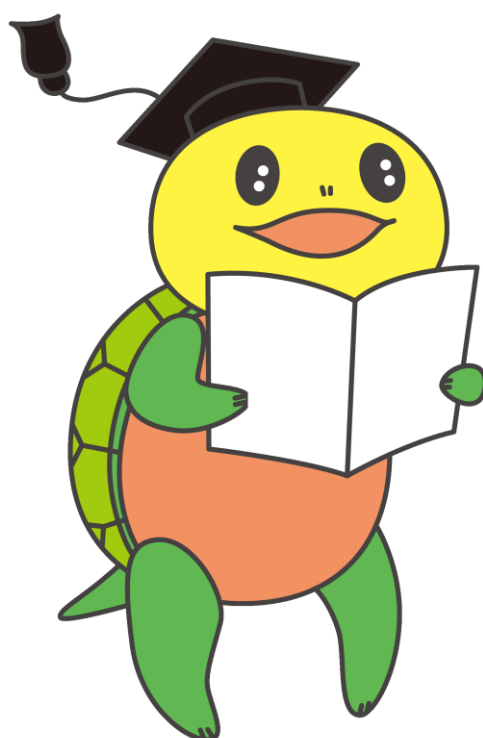


⑦ 指導と評価の留意点:

- リスニング指導の際は、英語特有の音声変化の明示的な指導が有効である。また、発音の練習も同時に行うことで、スピーキングの指導へもつなげたい。
- 生徒にとって未知語だと思われる語や使用頻度の低い語(この問題における“hydranged”など)については、リスニングの前に指導するなど、必要に応じて支援を行うとよい。

高等学校英語教員のための評価事例集

読むこと編



READING COMPILATION

- ① レベル: 標準
- ② 観点: 知識・技能
- ③ 技能: 読むこと
- ④ 評価規準: 語の形式・意味・用法を理解している。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント:
 - ターゲットとなる語彙の使用場面と働きを理解する。
- ⑥ 問題と解答:

問. Select the best word to complete each sentence.

(1) It's sunny and warm outside. This is an () day for a picnic.

- ① efficient ② ideal ③ immediate ④ uncertain

(2) His dream is to be an engineer, so he shows great () to study information technology.

- ① compassion ② enthusiasm ③ honor ④ shame

(3) When I talked to him, I carefully chose the words to () my message.

- ① convey ② inquire ③ receive ④ refuse

(解答)

(1) ② (2) ② (3) ①

- ⑦ 指導と評価の留意点:
 - 語彙の指導と評価の際には、「聞いたり読んだりすることを通して意味を理解できるように指導すべき語彙(受容語彙)」と「話したり書いたりして表現できるように指導すべき語彙(発信語彙)」を、生徒の学習段階に応じて適切に区別することが重要である。受容語彙については、選択式での問題で評価することができる。
 - 教科書の本文ではなく初見の英文を使う。原則として選択肢は品詞をそろえ、文脈から正答を導き出せるようにする。
 - 写真を見せたり、英語で定義を説明したり、類義語や対義語を紹介したり、例文を示したりするなど、生徒が単語の意味や用法をより深く理解できるよう工夫する。

- ① レベル: 標準
- ② 観点: 知識・技能
- ③ 技能: 読むこと
- ④ 評価規準: 語句の形式・意味・用法を理解している。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント:
 - ターゲットとなる語彙の使用場面と働きを理解する。
- ⑥ 問題と解答:

問. Select the best words to complete each sentence.

(1) It was getting cold so I () my jacket.

- ① put off ② put on ③ took off ④ took on

(2) I () an old friend of mine in front of the station.

- ① ran away ② ran off ③ ran into ④ ran out

(3) I () a good idea to solve the problem.

- ① came up with ② caught up with ③ looked up to ④ put up with

(解答)

- (1) ② (2) ③ (3) ①

- ⑦ 指導と評価の留意点:
 - 語彙の指導と評価の際には、「聞いたり読んだりすることを通して意味を理解できるように指導すべき語彙(受容語彙)」と「話したり書いたりして表現できるように指導すべき語彙(発信語彙)」を、生徒の学習段階に応じて適切に区別することが重要である。受容語彙については、選択式での問題で評価することができる。
 - 教科書の本文ではなく初見の英文を使う。原則として選択肢は品詞をそろえ、文脈から正答を導き出せるようにする。
 - 写真を見せたり、英語で定義を説明したり、類義語や対義語を紹介したり、例文を示したりするなど、生徒が単語の意味や用法を理解できるよう工夫する。

- ① レベル: 標準
- ② 観点: 知識・技能
- ③ 技能: 読むこと
- ④ 評価規準: 文構造を理解している。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント:
 - ターゲットとなる文法事項について、間違えやすい文構造を理解し、それを使って自己表現する力を身に付ける。
- ⑥ 問題と解答:

問. Put the words or phrases in the correct order to make sentences.

(1) A: I (my finger / bitten / got / by) my dog yesterday.
B: That's too bad.

(2) A: My grandparents always (give / tell / not / to / me) up on my dream.
B: I quite agree. Keep it up!

(3) A: Is that a photo you took on Waikiki Beach? How happy you look!
B: Yeah. I clearly remember (I / when / visited / the day / first) Hawaii.

(4) A: You need to hurry up! The faster you run, (you / earlier / get / the) to the destination.
B: OK, I'll try my best.

(解答)

(1) I (got my finger bitten by) my dog yesterday.

(2) My grandparents always (tell me not to give) up on my dream.

(3) I clearly remember (the day when I first visited) Hawaii.

(4) The faster you run, (the earlier you get) to the destination.

- ⑦ 指導と評価の留意点:
 - 対話の形式を取ること、文脈から正答を判断する必要がある問題とする。また、学習者が間違えやすい文構造を精選して出題する。並べる語(句)は4~5語(句)程度とし、文構造を知っていればすぐに答えられるような問題にする。
 - 記述式にすることで、選択問題や記号問題におけるケアレスミスを防ぐことができ、生徒の誤りの傾向を知ることできる。
 - 実際のコミュニケーションの場面において活用できるようにするため、日頃から英語でやり取りしたり、英文を書いたりすることで、英語の基本構造に習熟させるとよい。

- ① レベル: 標準
- ② 観点: 知識・技能
- ③ 技能: 読むこと
- ④ 評価規準: 完了形を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント:
 - 完了形の使用場面と働きを理解し、実際のコミュニケーションの中で繰り返し使用することで、活用する力を身に付ける。

➤

⑥ 問題と解答:

問. Select the best word(s) to complete each sentence.

(1) A: I saw Sarah, Emily's sister, last week. I enjoyed speaking with her.

B: I () her once. She is kind and quite talkative.

- ① meet ② was meeting ③ have met ④ had met

(2) A: Which club are you going to join?

B: I () in a baseball club for two years before I came to this school, so I'm thinking of joining that club.

- ① am ② was being ③ have been ④ had been

(3) A: How is your English project, so far?

B: I'm doing some research now. I () it by next Friday.

- ① finish ② am finished ③ have finished ④ will have finished

(解答)

- (1) ③ (2) ④ (3) ④

⑦ 指導と評価の留意点:

- 対話の形式を取ること、文脈から正答を判断する必要がある問題とする。また、ターゲットとなる言語材料(完了形)と、関連のある文法事項(現在形など)の使い分けができると判断できるか否かを問う。
- コミュニケーションを行う目的や場面、状況などを設定した上で、その言語活動に必要な文法事項を提示し、実際のコミュニケーションにおけるその文法事項の活用の必然性に生徒が気付くような指導を行うとよい。

- ① レベル: 標準
- ② 観点: 知識・技能
- ③ 技能: 読むこと
- ④ 評価規準(CAN-DO): 代名詞の照応を把握しながら読む技能を身に付けている。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント:
 - 代名詞が指すものが何か確認し、英文を的確に理解する力を身に付ける。
- ⑥ 問題と解答:

問. 下線部の代名詞の指すものを選びなさい。

(1) These days, smartphones are very popular among all men and women, young and old.

This is because they are closely tied to our daily lives.

- ① these days
- ② smartphones
- ③ men and women
- ④ young and old

(2) When I was young, baked sweet potatoes sold outside were always wrapped in old newspaper. It was believed that this prevented water from evaporating. People also thought it would keep the sweet potato warm for a longer time. However, this practice is gradually disappearing.

- ① baked sweet potato
- ② old newspaper
- ③ water
- ④ evaporating

(解答) (1)② (2)②

- ⑦ 指導と評価の留意点:
 - 代名詞の指すものを理解するには、単数か複数かを確認し、文脈(特に直前の文章)に注目することを指導するとよい。

- ① レベル: 標準
- ② 観点: 知識・技能
- ③ 技能: 読むこと
- ④ 評価規準(CAN-DO): 語の意味を推測しながら読む技能を身に付けている。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント:
 - 新出語彙等の理解の前に英文を読む活動を通して、未知語を推測しながら読む力を身に付ける。
 - 接尾辞や接頭辞など、未知語の推測に役立つ知識を身に付ける。
- ⑥ 問題と解答:

問. 下線部の語の意味に近いものを選びなさい。

(1) The beauty of cherry blossoms is ephemeral, as they bloom for only a brief period each spring.

- ① Remaining constant
- ② Changing color
- ③ Lasting for a short time
- ④ Continuing forever

(2) Many great scientific discoveries occur through serendipity, where researchers happen to find something while looking for something else.

- ① Discovering something with others
- ② Finding something unexpected by chance
- ③ A difficult and challenging process
- ④ An organized research method

(解答) (1)③ (2)②

- ⑦ 指導と評価の留意点:
 - 未知語の推測には、接尾辞や接頭辞などの語を構成する要素から考える方法と、文脈を活用して考える方法がある。普段から未知語がある状態で英文を読むことに慣れさせ、授業では、推測が正しかったかペアで確認しながら読ませるなどの活動を取り入れるとよい。

- ① レベル: 基礎
- ② 観点: 思考・判断・表現
- ③ 技能: 読むこと
- ④ 評価規準 (CAN-DO): 説明文を読んで、概要や要点を捉えることができる。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント:
 - 何を読み取るかを把握してから英文を読み、内容を表にまとめるなどの活動を通して、概要や要点を捉える力を身に付ける。
- ⑥ 問題と解答:

問. あなたは、生物の時間に日本語で行うプレゼンテーションの準備のために、珍しい2種類の動物(クオッカとアクソロトル)について書かれた英文を読んでいます。英文を読んで、カッコ内にあてはまる語を考えて日本語で記入しなさい。

Quokkas and Axolotls are two lesser-known but fascinating creatures. Quokkas, small marsupials*¹ native to Australia, are often called “the happiest animals” due to their friendly and smiling appearance. Axolotls, unique salamanders*² from Mexico, are often referred to as “walking fish” and have the incredible ability to regenerate body parts. Despite being not-so-famous, both animals capture people’s hearts with their unusual traits.

marsupials*¹(カンガルーなどの)有袋類 salamanders*² サンショウウオ

	クオッカ	アクソロトル
生息地	(1)	(2)
特徴	笑顔がかわいらしい小さな有袋類	体の1部を再生できる両生類
ニックネーム	最も幸福な動物	(3)
共通点	あまり(4)ではないが、独特の特徴で人々の心をとらえている	

(解答例)

(1) オーストラリア (2) メキシコ (3) 歩く魚 (4) 有名

- ⑦ 指導と評価の留意点:
 - 先に設問(この場合は表)に目を通すことで、本文のおおまかな内容や「読み取りたいポイント」について確認させ、目的を持って英文を読むように指導するとよい。

- ① レベル: 基礎
- ② 観点: 思考・判断・表現
- ③ 技能: 読むこと
- ④ 評価規準(CAN-DO): 電子メールを読んで、書き手の意図を把握することができる。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント:
 - 書かれた目的を確認しながら電子メールを読む活動を通して、書き手の意図を把握する力を身に付ける。
 - 誘う、断るなどの表現についての知識を身に付ける。

⑥ 問題と解答:

問. あなた(Sho)は上司(Lisa)からのメールを読んでいます。このメールが書かれた意図として最もふさわしいものを選びなさい。

Dear Sho,
 I hope this message finds you well. Thank you so much for the kind invitation to your wedding. I genuinely appreciate your thoughtfulness.
 Regrettably, due to prior commitments and other obligations, I won't be able to attend. I truly wish I could be there to share in the experience.
 I hope the event will be a great success, and I look forward to catching up with you soon under different circumstances.
 Warm regards,
 Lisa

- ① 結婚式へ誘うため。
- ② 結婚式に遅れて行くと伝えるため。
- ③ 結婚式への誘いを断るため。
- ④ 結婚式に行った感想を伝えるため。

(解答)③

⑦ 指導と評価の留意点:

- 表現を指導するには、実際のコミュニケーションの場面で使用できるように、意味と形式の指導にとどまらず、依頼や提案、謝罪や拒絶など、言語の果たす機能に着目して指導する必要がある。

- ① レベル: 標準
- ② 観点: 思考・判断・表現
- ③ 技能: 読むこと
- ④ 評価規準(CAN-DO): 説明文を読んで、事実と意見を区別して概要や要点を捉えることができる。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント:
 - 事実と意見を区別する活動を通して、英文の概要や要点を捉える力を身に付ける。
- ⑥ 問題と解答:

問. You are on the application committee of a study abroad program. Read the recommendation letter written by an English teacher for her student to study abroad. Choose the sentence(s) or clause(s) that expresses a FACT about the applicant student. (There might be more than one answer.)

I highly recommend Midori Murata for this cultural exchange program to Canada. ① She has spent two years studying English with me every day, and ② I am confident her English is good enough now to communicate with her host family and fellow students in Canada. ③ Midori is also a member of the English conversation club at our school. ④ She is naturally very curious about other cultures and has always expressed a strong desire to learn more about life in Canada. Without a doubt, Midori will be a great addition to this program.

(解答)①, ③

- ⑦ 指導と評価の留意点:
 - 情報を正確に読み取るためには、単に語彙の意味や文法事項の形式が分かったり、英語を日本語に訳すことができたりするだけではなく、書かれている英文に含まれている情報を、事実や考え、気持ちなどに区別しながら読み進める技能を身に付けることが重要である。
 - 英文を読む際に、“Is this sentence a fact or an idea?”と質問し、その文が事実を述べているか考えを述べているかを確認したり、“Why do you think so?”と質問し、判断した根拠を考えさせたりするとよい。
 - 事実(fact)と意見(opinion)を示すのによく用いられる表現の例:

事実(や一般化した概念)	意見
<ul style="list-style-type: none"> ● according to~, research shows that ... などの情報源を示す表現 ● It is known that..., All smartphones have Internet access. などの一般化した概念、例外が少ない判断 	<ul style="list-style-type: none"> ● I believe/feel/think... などの認識・判断等を表わす動詞 ● must, should などの助動詞 ● better, best などの比較級 ● cute などの形容詞

- ① レベル: 標準
- ② 観点: 思考・判断・表現
- ③ 技能: 読むこと
- ④ 評価規準(CAN-DO): メッセージを読んで、書き手の意図を捉えることができる。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント:
 - 文と文や段落同士のつながりを示す語句に注意したり、キーワードや主題文を的確に把握したりしながら文章を読む活動を通して、文章全体の流れを理解し、書き手の意図を捉える力を身に付ける。
- ⑥ 問題と解答:

問. You work at a hotel in Tokyo. You have to read customer reviews in English and summarize them for your boss in Japanese. Write a summary of this recent customer review in about 60 characters.

In my 10 years of traveling, I have never stayed at a hotel as horrible as this one. To start off, I will mention the only good thing about this hotel – the breakfast buffet. All the dishes were delicious and they served freshly baked bread every 30 minutes. Amazing.

However, unfortunately, this point does not make up for my overall lack of comfort during this stay. Except for the hotel lobby, everywhere in this hotel was SO HOT! My room had an air conditioner, but it did not seem to work. I even called the hotel staff to my room to help me because the remote was in Japanese. The AC turned on, but my room did not get any cooler. The hotel staff who tried to help me was nice, but he did not communicate in English well enough to resolve any of my problems. In the end, I just gave up.

I do not recommend this hotel to anyone who will be traveling in the hot Japanese summer and wants to be able to sleep comfortably in their hotel room.

(176 words)

(解答例)

- ホテルの朝食は非常に良かったが、ロビー以外は暑すぎて快適ではなかった。部屋のエアコンが効かず、スタッフの英語力と対応も不十分だった。(62字)

- ⑦ 指導と評価の留意点:
 - 要約ができるようになるためには、必要な情報を過不足なくまとめる力が求められる。概要や要点を把握する活動と同時に、良い要約、悪い要約とはどんなものかを考えさせるのも効果的である。
 - 要約を英語で書かせることで、「書くこと」の評価をすることもできる。目安を何語として出題するかは、事前に教師自身が見本として書いてみてから決定するとよい。

- ① レベル: 標準
- ② 観点: 思考・判断・表現
- ③ 技能: 読むこと
- ④ 評価規準(CAN-DO): 説明文や論証文を読んで、文章の展開を捉えることができる。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント:
 - 論理展開や文と文のつながりを意識し、ディスコースマーカーや定冠詞、代名詞の指すものに注意しながら読む活動を通して、文章の展開を捉える力を身に付ける。

⑥ 問題と解答:

問. You are an English teacher reading students' first essay drafts. Revise the order of the sentences so the paragraph would make more sense and flow better.

(1) I think public zoos should be banned.

ア. In zoos, they don't have enough space to run and play.

イ. Because of this, many animals may feel stress and discomfort.

ウ. Animals deserve to live in their natural homes.

(2) What will happen if the water supply becomes privatized?

ア. One possibility is that water prices may increase.

イ. However, this could greatly affect the quality of life of low-income families.

ウ. People will use less water in their homes to save money.

(解答) (1) ウ→ア→イ (2) ア→ウ→イ

⑦ 指導と評価の留意点:

- 論理的な文章とはどのようなものか理解させるために、論理の構成や展開に改善が必要な文章を読ませて、ペアで気づきを共有するなどの活動をするとうい。論理飛躍に気付かせたり構成について考えさせたりする活動を通して、スピーキングやライティングにもつながる指導としたい。

- ① レベル: 基礎
- ② 観点: 思考・判断・表現
- ③ 技能: 読むこと
- ④ 評価規準(CAN-DO): 説明文を読んで、文章の展開を捉えることができる。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント:
 - 文と文とのつながりやディスコースマーカーの働きを理解し、まとまりのある文章について明示的に理解することを通して、文章の展開を捉える力を身に付ける。

⑥ 問題と解答:

問. あなたは、友だちの書いた英文を読んでいます。よりまとまりのある英文にするためのアドバイスとして、空所(1)、(2)に入れるべき語句をそれぞれア～エの中から選び、記号で答えなさい。

The countryside is better than the city for living. This is because the countryside is good for our health. (1) it often has less pollution and is rich in nature compared to the city. Some people think that transportation is inconvenient in the countryside, but it is much easier to get around by car. (2) we should live in the countryside.

ア. Also, イ. However, ウ. On the other hand, エ. For example, オ. Therefore,

(解答) (1) エ (2) オ

⑦ 指導と評価の留意点:

- ディスコースマーカーを意識するだけで、筆者の主張の流れや構造を理解しやすくなり、文章の内容を把握するまでの時間が短縮する。逆接、対比、具体例・例示、列挙など、その機能別に示して指導するとよい。

- ① レベル: 基礎
- ② 観点: 思考・判断・表現
- ③ 技能: 読むこと
- ④ 評価規準(CAN-DO): 電子メールを読んで、文章の展開を捉えることができる。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント:
 - 文と文とのつながりや論理展開に注意して英文を読む活動や、どうしたらよりまとまりのある文章になるかを考えたりする活動を通して、文章の展開を捉える力を身に付ける。
- ⑥ 問題と解答:

問. あなた(Jun)はメールの返信を書いて、送る前に読み直しています。よりまとまりのあるメールにするために、()に入れるべき1文をア～エの中から選び、記号で答えなさい。

November 9

Dear Ms. Jones,

We are pleased that you are interested in our company!
 Our team would like to schedule an interview with you some time between 1:00 PM and 5:00 PM on November 27th. () We would like to ask you a few questions about your current job, and we would be happy to answer any questions you may have. After that, we can give you a quick tour of the office, if you're interested.
 Please let me know if you have a specific time that is convenient for you.

Sincerely,

Jun Yamada
 Head of Personnel Department
 Kanagawa Integrated Educational Inc.

- ① We have done many interviews this year.
- ② Please contact me if you cannot attend the meeting.
- ③ We are planning to set up a branch office in your town.
- ④ The interview will last about an hour.

(解答) ④

- ⑦ 指導と評価の留意点:
 - 英文のジャンルに合わせて、異なった読み方の指導が必要である。メールの場合は、誰から誰に宛てたものなのか、何のためのメールなのかを理解することが求められるので、問いもそこに関わるものを設定する。

- ① レベル: 標準
- ② 観点: 思考・判断・表現
- ③ 技能: 読むこと
- ④ 評価規準(CAN-DO): 電子メールを読んで、文章の展開を捉えることができる。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント:
 - 目的・場面・状況に応じた英文の読み方を明示的に理解する活動を通して、文章の展開を捉えることができる力を身に付ける。
- ⑥ 問題と解答:

問. You are reading your friend's letter for an application. Give him feedback and choose one sentence which is NOT necessary in this letter.

Dear Volunteer Cordinator,

My name is Ken Yoshida, and I am applying for the high school volunteer position at Sophie General Hospital. ① I am considering a career in medicine in the future, so I would like to gain some real-life experience in a healthcare setting. That is why I am applying for this position. ② I am president of the soccer team and dance club at my school. ③ I am a quick learner and a very hard worker. ④ Although I do not have direct experience in a hospital, I have a sick grandparent at home who I take care of on a daily basis. He is the reason I want to become a doctor in the future.

I hope you will consider my application.

Sincerely,

Ken Yoshida

(解答) ②

- ⑦ 指導と評価の留意点:
 - 英文を読む際には、書き手は誰なのか、書き手が想定した読み手は誰なのか、書かれた目的は何なのかを理解する必要がある。目的に応じた英文の読み方を理解することを通して、書くことの指導にもつなげたい。

- ① レベル: 標準
- ② 観点: 思考・判断・表現
- ③ 技能: 読むこと
- ④ 評価規準(CAN-DO): 複数の段落から成る説明文を読んで、展開を捉えることができる。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント:
- 論理展開を追えるように、ディスコースマーカ―や指示語に注意して読む活動を通して、文章の展開を捉えることができる力を身に付ける。
- ⑥ 問題と解答:

問. You are proofreading an English essay written by a Japanese exchange student at your school. Suggest sentences at the beginning or end of each paragraph to improve the flow and enhance the overall quality of the essay. Choose from the list below.

Japan and the United States both celebrate New Year's, yet the cultural practices and customs are very different. In this essay, I will introduce some similarities and differences between the two countries.

In Japan, New Year's, known as "Oshogatsu," is one of the most important holidays of the year. The preparations begin well in advance, with families cleaning their homes (known as "ohsouji"). There are various traditional foods that Japanese eat for New Year's such as "toshikoshi soba" (buckwheat noodles) and "osechi ryori" (special New Year's dishes). At midnight, one can hear the midnight bells, known as "joya no kane," rung in local temples to welcome the New Year and cast away of the previous year's troubles.

Many Americans attend New Year's Eve parties with friends and family, where they enjoy music, dancing, and food. The popular ball drop in Times Square, New York City, is an iconic symbol of the American New Year's celebration. These are lively gatherings which reflect the United States' vibrant spirit.

In Japan, the New Year's celebration has roots in Shinto and Buddhist customs. Many Japanese people participate in "hatsumode," the first shrine or temple visit of the year, to pray for health, happiness, and prosperity in the coming year. On the other hand, New Year's in the US is largely secular, with fewer religious observances and more emphasis on secular traditions such as partying and socializing.

In conclusion, while New Year's is a time of celebration in both Japan and the United States, the customs and traditions differ significantly between the two countries. From the quiet family time of "Oshogatsu" in Japan to the lively parties and fireworks displays in the US, each country has its own unique way of ringing in the New Year.

(ア) All these foods and traditions symbolize wishes for a long life, prosperity and family ties

in the coming year.

- (イ) Another important difference between New Year's in Japan and the US is the focus on religious and cultural traditions.
- (ウ) By understanding these cultural differences, we can gain a deeper appreciation for the rich diversity of our world.
- (エ) In contrast, New Year's celebrations in the United States are often characterized by lively parties, fireworks displays, and countdowns to midnight.
- (オ) New Year's is a joyous occasion celebrated around the world, but the customs and traditions vary greatly from one country to another.

(解答) 1) オ 2) ア 3) エ 4) イ 5) ウ

⑦ 指導と評価の留意点:

- 文章は、複数の段落で構成されている。各段落は、「トピックセンテンス(主題)」「支持文」「結論文」のマイクロパラグラフ構造を持ち、文章は、主に「導入(Introduction)」「本論(Body)」「結論(Conclusion)」のマクロパラグラフ構造を持つ。長文を読むときは、段落同士の関係や、それぞれの要点を把握しながら読むように指導すると良い。
- 段落の順序や構成は、全体の内容を理解する上で重要であり、全体の論点とそれぞれの段落の関係を把握しながら読むように指導することが大事である。

- ① レベル: 標準
- ② 観点: 思考・判断・表現
- ③ 技能: 読むこと
- ④ 評価規準(CAN-DO): 複数の段落から成る論証文を読んで、展開を捉えることができる。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント:
 - 複数の段落から成る英文について、それぞれの段落が全体において果たす役割や、内容の区切りとなる箇所を考えながら読む活動を通して、文章の展開を捉えることができる力を身に付ける。
- ⑥ 問題と解答:

問. あなたは次の授業でのディスカッションに備えて、教科書の英文の内容をノートにまとめています。次ページの図を、文の内容に沿った日本語で完成させなさい。

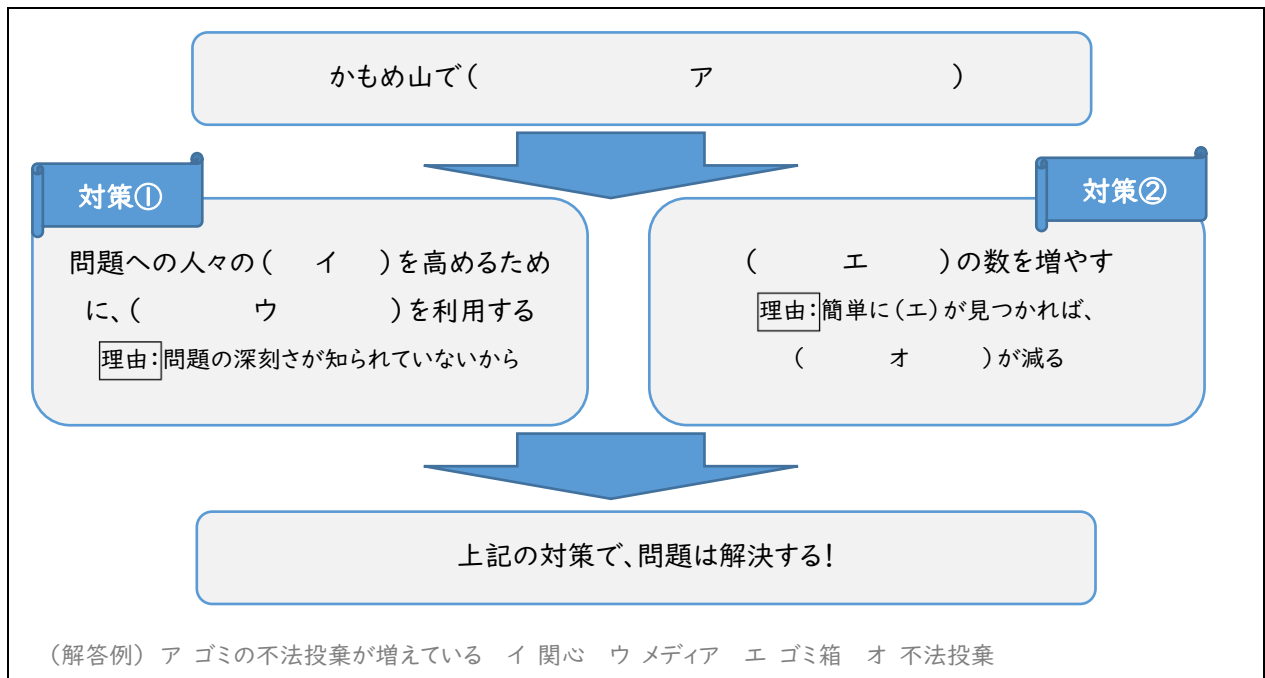
Mount Kamome, which is located in north of Kanagawa prefecture, is one of the most famous mountains in Japan. I have lived near this mountain since I was born, and I love the mountain a lot.

Since its registration as a World Heritage site a few years ago, the number of climbers has been increasing year by year. Recently, the mountain's administrators have been plagued by the problem of illegal dumping. This is a sad situation not only for me but also for many other people. I believe that there are two things that we can do to solve this garbage problem.

The first is to raise awareness about this issue among people. Perhaps many people do not fully understand the severity of this problem. If climbers become aware of this fact, almost all of them would want to keep Mount Kamome clean. To achieve this, it is necessary to have this problem featured in the media, such as a TV program and YouTube videos. If popular YouTubers highlight this issue, people will soon become to aware of it.

The second is to install more garbage cans. According to a report, a large amount of garbage was found away from the garbage cans. This is probably because climbers cannot find them, eventually give up, and leave their garbage behind. If climbers can easily find garbage cans, the amount of illegally dumped garbage will dramatically decrease.

I strongly believe that these two efforts will solve the garbage problem. In order for Mount Kamome to continue to be loved by not only the local people but also people from all over the world, I want to promote these initiatives.



⑦ 指導と評価の留意点:

- 文章は、複数の段落で構成されている。各段落は、「トピックセンテンス(主題)」「支持文」「結論文」のマイクロパラグラフ構造を持ち、文章は、主に「導入(Introduction)」「本論(Body)」「結論(Conclusion)」のマクロパラグラフ構造を持つ。長文を読むときは、段落同士の関係や、それぞれの要点を把握しながら読むように指導すると良い。
- グラフィックオーガナイザーは、長文の内容把握に便利なツールである。この事例では、該当箇所の単なる抜き出しになってしまわないように、日本語で作成させている。
- それぞれの段落のトピックセンテンスを見つけ、それを中心に英文を要約させる練習を繰り返すとよい。

- ① レベル: 標準
 ② 観点: 思考・判断・表現
 ③ 技能: 読むこと
 ④ 評価規準(CAN-DO): 広告から必要な情報を読み取り、要点を捉えることができる。
 ⑤ 単元の学習活動のポイント:
 ▶ 必要な情報を探しながら、素早く英文を読む活動を通して、要点を捉える力を身に付ける。
 ⑥ 問題と解答:

問. You are a student at Kamome University, and are looking for an apartment to share with your friend. You want to live near the university, which is not too far from downtown. You want two furnished bedrooms and a kitchen with a gas stove. The budget is maximum \$350 per person. Which apartment fits your requirements?

ア. **Kamome Court** \$ 700 per month 2 bedroom apartment



Just one mile from downtown and close to two stations.

Gorgeous building. You don't want to miss out!

2 bedrooms, 1 bathroom	Utilities included
Unfurnished living room and bedrooms	Large balcony
Kitchen with fridge and microwave oven	

イ. **Maison Gutta** \$ 620 per month 2 bedroom apartment



A new apartment located just minutes from downtown.

Good exposure to the sun!

2 furnished bedrooms, 1 bathroom	Utilities included
Furnished living room and bedrooms	Large balcony
Kitchen with fridge and gas stove	

ウ. **Sakura House** \$ 820 per month 2 bedroom apartment



Modern, two story apartment near Kamome University.

The property is fully furnished.

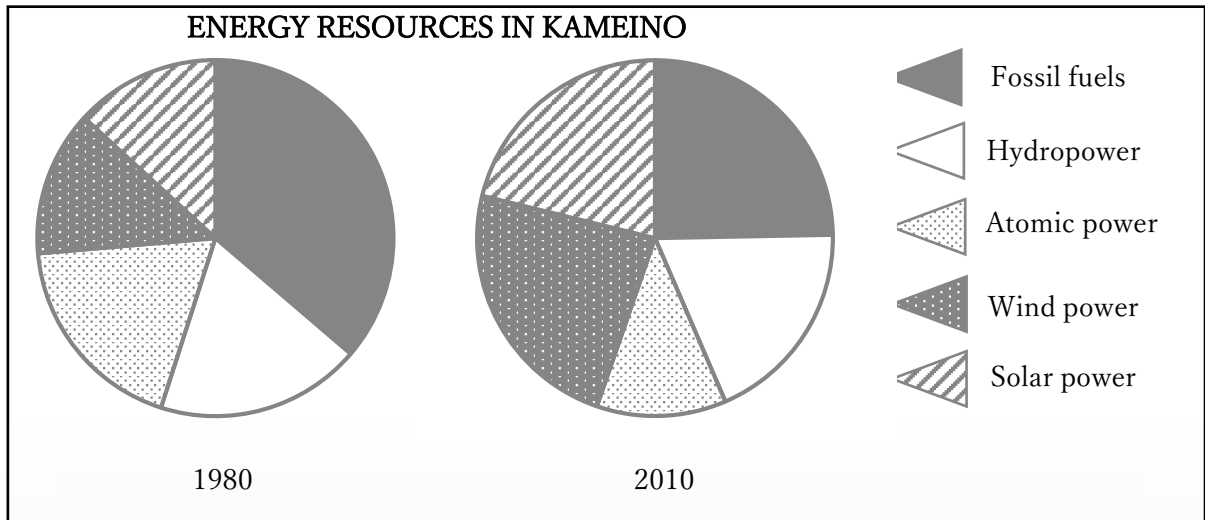
3 double bedrooms, 2 bathrooms	Parking available
Full kitchen appliance package	Pets are allowed
High speed Internet available	

(解答 イ)

- ⑦ 指導と評価の留意点:
 ▶ スキャニングでは、①必要な情報およびそれに関連するキーワードを確認する、②それらを探しながら英文を素早く読み進める、③探している情報やキーワードを見つけたら、その周辺を丁寧に読み理解するように指導する。様々な形態の広告やウェブサイトを読んで練習を積みせるとよい。

- ① レベル: 基礎
- ② 観点: 思考・判断・表現
- ③ 技能: 読むこと
- ④ 評価規準(CAN-DO): グラフと英文から必要な情報を読み取り、要点を捉えることができる。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント:
- グラフや表を見て、タイトルや項目名から、どのような内容を表すのかを把握する活動を通して、必要な情報を読み取り、要点を捉える力を身に付ける。
 - 数値や割合を表したり、比較したりする際に使用する表現を理解する。
- ⑥ 問題と解答:

問. You are drafting a speech based on the graphs below about a comparison of energy resources for power generation in the country of Kameino in 1980 and 2010. Complete the text by filling in the (). Choose from the options below.



In 1980, the (ア) of electricity was generated by fossil fuels, and hydropower was about the same percentage as atomic power. In 2010, the share of wind and solar power (イ), while the share of fossil fuels and atomic power (ウ). On the other hand, the share of (エ) did not change much. These graphs show that we are moving toward the use of (オ) energy.

- ① fossil fuels ② hydropower ③ wind power ④ solar power ⑤ increased
 ⑥ decreased ⑦ dirty ⑧ clean ⑨ majority ⑩ minority

(解答) ア ⑨ イ ⑤ ウ ⑥ エ ② オ ⑧

- ⑦ 指導と評価の留意点:
- 複数の記事やレポートを読み、グラフなども参考にしながら、必要な情報を読み取ったり、書き手の意見を把握したりする力が求められている。グラフ中の表題・項目・単位、英文中の比較表現に注意しながら、正確に理解するように指導するとよい。

- ① レベル: 基礎
- ② 観点: 思考・判断・表現
- ③ 技能: 読むこと
- ④ 評価規準(CAN-DO): SNSの投稿を読んで、書き手の意図を捉えることができる。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント
 - 様々なジャンルの英文を読む活動を通して、書き手の意図を捉える力を身に付ける。
- ⑥ 問題と解答:

問. あなたはSNSの記事を読んでいます。後の問いに答えなさい。



いいね!: guttaofficial、他22人

yoshikokameino Thank you for coming to our last show today!!
2nd years' gave me these beautiful flowers.... I will miss you a lot....🥺続きを読む

コメント

maimailove 2時間前

Yoshiko senpai, thank you so much for being such a kind senpai.
 I will never forget the 3rd years' performance.

pyonkichi33 3時間前

You are the best singer of all time! I will miss you a lot!! 😊
 Good luck on your entrance exams!!

(1) アンダーラインのメッセージを投稿したこのアカウントの所有者はどのような人物か。

- ① 高校1年生
- ② 高校2年生
- ③ 高校3年生
- ④ 高校の教員

(2) 投稿日にどのようなイベントがあったと考えられるか。

①野球部の引退試合 ②合唱部の引退コンサート ③マジックのショー ④先生の離任式

(解答) (1)③ (2)②

⑥指導と評価の留意点

- 英文のジャンルに合わせて、異なった読み方の指導が必要である。SNS のメッセージの場合は、誰から誰に宛てたものなのか、伝えたいことは何なのかを理解することが求められるので、問いもそこに関わるものを設定する。

- ① レベル: 標準
- ② 観点: 思考・判断・表現
- ③ 技能: 読むこと
- ④ 評価規準(CAN-DO): ブログを読んで、概要や要点を捉えることができる。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント
 - 様々なジャンルの英文を読む活動を通して、概要や要点を捉える力を身に付ける。
- ⑥ 問題と解答:

問. あなたは「片付け」に関するコラム記事を読んでいます。後の問いに答えなさい。

Tired of Messy Rooms? Try These Fun Tips I Found Online!

Hey there! I'm Emily, a 20-year-old college student who knows what it's like to have a messy room. But guess what? I found some super cool tips online that made tidying up much easier! Let me share them with you!

1. (a)

Cleaning up your room for a long time can be boring, right? Well, you don't have to do that! Try the "Five-Minute Tidy" trick. Set a timer for just five minutes and focus on one small part of your room each day. It could be your desk, bed, or a messy corner. Do this every day, and you'll be amazed at how neat your room can get!

2. The KonMari Magic - Does It Make You Happy?

You might have heard about a special way of cleaning called "KonMari." It's super easy! Pick up each thing in your room and ask yourself, "Does this make me happy?" If it does, keep it; if not, say goodbye. This helped me keep only the things I truly love and need in my room. It's like a fun treasure hunt!

3. (b)

Sometimes, things get messy because we don't have a good way to keep them organized. I found a fun solution online! Get some cool baskets, bins, or boxes to put similar things together. Not only will it look tidy, but it'll also be easy to find stuff when you need it. You can even put cute labels on them!

4. (c)

We often tidy up our stuff but forget about our phones and computers. Take some time to clean up your digital life, too. Organize your files into folders, delete old pictures, and apps

you don't use. A tidy digital space will make you feel happy and less stressed.

In Conclusion

I know it can be tough to keep your room tidy, but these tips can make it fun and easy. Tidying up is like an exciting adventure! Take one step at a time, and soon your room will look awesome. Let's clean up together!

Emily

(1) (a)~(c)に次のタイトルを付けたときに、正しい組合せはどれか。

1. Don't Forget Your Digital Space
2. Use Baskets and Bins to Stay Organized
3. The "Five-Minute Tidy" Trick

- ① 1-2-3 ② 2-1-3 ③ 3-2-1 ④ 2-3-1

(2) この記事をふまえて、片付けられない友人にアドバイスをする場合、当てはまらないものどれか。

- ① 毎日数分だけ片付ける
- ② 古いデジタル機器を手放す
- ③ 種類ごとに容器に入れる
- ④ 幸せな気分させるものを残す

(3) この記事を通して筆者が伝えたいことは何か。

- ① 片付けによって人生は輝く
- ② 小さな積み重ねで部屋は驚くほど片付く
- ③ 部屋を片付けるには、高い集中力が必要だ
- ④ 片付けは何時間でもしたい素晴らしい冒険だ

(解答) (1)③ (2)② (3)②

⑦ 指導と評価の留意点

- 読んだ英文の概要や要点を捉える力を見取るためには、教科書の本文と異なる内容のテキストを準備し、独自にテストを作成する必要がある。生成 AI などを活用して、教科書の英文に関連した問題を作成するためのヒントについては、[こちらのページ\(pp.8-9\)](#)を参照。

※単元：霜崎實他 2021 『CROWN English Communication I Lesson 2 Does It Spark Joy?』三省堂

- ① レベル: 基礎
- ② 観点: 思考・判断・表現
- ③ 技能: 読むこと
- ④ 評価規準(CAN-DO): 対話文を読んで、概要や要点を捉えることができる。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント:
- 世界遺産についての対話文を読む活動を通して、それぞれの話者の話す内容の概要や要点を捉える力を身に付ける。
 - 対話文を読み取るために必要となる語彙や表現を理解する。

⑥ 問題と解答:

問. 留学生のマイクと小学1年生のゆいが、エジプトのピラミッドの写真を見ながら話しています。次の対話を読んで、後の問いに答えなさい。

Mike: They are pyramids in Egypt. The place has been a World Heritage Site since 1979.

Yui: Pyramids? What are pyramids?

Mike: Pyramids are big triangle buildings. They were used as special *tombs for kings called *Pharaohs in the ancient Egypt.

Yui: How big are they?

Mike: Some are 130 meters tall or more.

Yui: Wow! [X] What did the *ancient Egyptians use to build them?

Mike: They used big stones. They cut stones so well to fit them together perfectly.

Yui: [Y] How did the ancient Egyptians move those stones?

Mike: Maybe they used *ramps to move them. Pyramids were built near the river because it was easier to move big stones using the river.

Yui: Why did the ancient Egyptians want to make pyramids so big?

Mike: [Z] There are a lot of mysteries to solve.

* tombs:墓 Pharaohs:ファラオ(古代エジプトの王様) ancient:古代の ramps:傾斜路



(1) 次の①～③の文は、空所[X]～[Z]のいずれかに入る。どこに入れるのが最も適切か答えなさい。ただし、①～③は、それぞれ一度ずつしか使わない。

- ① I have no idea. ② They had such amazing cutting skills!
- ③ What tall buildings they are!

(2) 次の質問の答えとして最も適切なものを選びなさい。

Question 1: What are pyramids?

① Big triangle buildings ② Big round buildings ③ Small houses for Pharaohs

Question 2: What did ancient Egyptians use to put big stones on the pyramids?

① Special tombs for kings ② Ramps ③ Horses

(3) 次の英語の質問に英語で答えなさい。

Why were pyramids built near the river?

(解答) (1) X:③ Y:② Z:① (2) Q1:① Q2:②

(3) Because it was easier to move big stones using the river.

⑦ 指導と評価の留意点:

- 読んだ英文の概要や要点を捉える力を見取るためには、教科書の本文と異なる内容のテキストを準備し、独自にテストを作成する必要がある。生成 AI などを活用して、教科書の英文に関連した問題を作成するためのヒントについては、[こちらのページ\(pp.8-9\)](#)を参照。

※ 単元: 金子朝子他 2021 『VISTA English Communication I Lesson 6 Machu Picchu』三省堂

- ① レベル: 標準
- ② 観点: 思考・判断・表現
- ③ 技能: 読むこと
- ④ 評価規準(CAN-DO): 説明文を読み、概要や要点を捉えることができる。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント:
 - 英文の概要と各段落の要点を整理しながら読む活動を通して、概要や要点を捉える力を身に付ける。
- ⑥ 問題と解答:

問. 総合的な学習の時間の課題で、英文を読んでいます。この英文を読んで、後の問いに答えなさい。

Dora the Explorer is a popular children's animation TV program that features a young girl named Dora who loves to go on adventures with her monkey friend Boots and her talking backpack. The show, which started in 2000 and ended in 2019, has been broadcasted in more than 160 countries and translated into many languages. Dora the Explorer is not only entertaining, but also educational, as it teaches children about different cultures, languages, and animals, as well as basic skills such as counting, spelling, and problem-solving.

Dora the Explorer could also be a great platform to introduce children to the Sustainable Development Goals (SDGs), which are a set of 17 goals that the United Nations (UN) created to help achieve a better and more sustainable future for everyone. The SDGs address global challenges such as improving education, achieving gender equality, and fighting climate change. The UN hopes to meet the goals by 2030, and people all over the world are working to achieve them.

How could Dora the Explorer incorporate the SDGs into its stories? Here are two examples of how SDGs (that are a natural fit with the kind of stories that are often seen in Dora the Explorer) could be presented:

Gender Equality (Goal 5): Dora could demonstrate how girls are as equally capable as boys, and deserving of respect and opportunities. She could also meet and interact with inspiring female role models, such as scientists, artists, athletes, leaders, and activists, who are working to achieve gender equality and empower women and girls.

Life on Land (Goal 15): Dora could show her love and appreciation for nature and animals, and how to protect and preserve them. She could also visit different habitats, such as forests, deserts, and mountains, and learn about the biodiversity and ecosystems that they support. She could also help prevent and combat threats, such as deforestation, poaching, and invasive species.

By incorporating the SDGs into its stories, Dora the Explorer could help children learn about the importance of these goals and how they can personally contribute to them. The

SDGs could also enrich the stories and make them more relevant and engaging for the children and their families. Dora the Explorer could therefore be a powerful tool to raise awareness and inspire action for the SDGs among the younger generation, who are the future leaders and change makers of the world. (396 words)

(1) What is the best title for this passage?

- ① The Global Problems Solved by an Animation TV Program
- ② The Success of an Animation TV Program Made by Children
- ③ The Concept of SDGs Incorporated into a Popular Animation TV Program
- ④ The Best and Only Animation TV Program for Children and the SDGs

(2) Choose one true sentence from ① to ④.

- ① Dora the Explorer entertains children and has educational components.
- ② Dora the Explorer has been broadcasted only in English in about 160 countries.
- ③ In Dora the Explorer, a friendly monkey teaches young kids animal languages.
- ④ The UN aims to achieve the SDGs by 2050.

(3) How could Dora incorporate Goal 5 into its stories?

- ① Dora could visit a school where girls and boys learn in divided rooms and get different information based on their gender.
- ② Dora could show the reason why girls need to make more effort to become leaders at home and in the community.
- ③ Dora could acknowledge the reality girls endure in the household and the family.
- ④ Dora could celebrate the success of girls in different fields, such as sports, arts, or science.

(4) Which of the following is Dora most unlikely to do in order to incorporate Goal 5?

- ① She could show how she promotes sustainable use of ecosystems on land, such as forests, wetlands, mountains and drylands.
- ② She could show how she teams up with a group of scientists to bring extinct species back from the dead.
- ③ She could learn about the different animals and plants that live in different ecosystems.
- ④ She could show how she appreciates the beauty and diversity of nature and animals.

(5) Fill in the blank with a word that begins with “int-” and fits the context of the sentences.

According to the passage, Dora the Explorer could teach kids the value of the SDGs and how they can contribute to them. Adding the objectives of SDGs into the storylines could make SDGs more (int-) and relevant for kids and their families.

(解答) (1)③ (2)① (3)④ (4)② (5)interesting

⑦ 指導と評価の留意点:

- 読んだ英文の概要や要点を捉える力を見取るためには、教科書の本文と異なる内容のテキストを準備し、独自にテストを作成する必要がある。生成 AI などを活用して、教科書の英文に関連した問題を作成するためのヒントについては、[こちらのページ\(pp.8-9\)](#)を参照。

※ 単元: 池田真他 2021 『FLEX English Communication I Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs』 増進堂

- ① レベル: 発展
- ② 観点: 思考・判断・表現
- ③ 技能: 読むこと
- ④ 評価規準(CAN-DO): インタビュー記事を読み、概要や要点を捉えることができる。
- ⑤ 単元の学習活動のポイント:
 - 職業についてのインタビュー記事を読む活動を通して、話し手の回答の要点を読み取る力を身に付ける。
 - 職業についてのインタビュー記事を読む活動を通して、話し手の職業観を理解する。
- ⑥ 問題と解答:

問. This is an interview with Naoya Inoue, a Japanese professional boxer. Read the interview and answer the questions below.

Interviewer : How can someone have a career doing what they love?

Naoya Inoue: It's actually quite rare to be able to do what you love as a career. Most people just go with the flow, graduate school, and find a job. They don't make the effort to really find something they love to do. To do that, you first have to ask yourself, "What do I like?" and "What do I want to do?" Answer those questions and then find opportunities that match your answers. I think that's how people can find what they really want to do.

Interviewer: I see. But even when we're able to do what we love, there will still be things in that job that we don't enjoy. What should we do then?

Naoya Inoue: I personally enjoy boxing training but I really hate running [laughs]. But I know that I have to do it to get stronger. So I just accept it as part of the package that comes with being a professional boxer.

Interviewer: At our company, we support people who want to change jobs or find a career that they love. What is your message to them?

Naoya Inoue: If you want to change jobs or careers, just give it your all and continue until you find something that you're truly happy with. And once you've made a decision, don't look back!

Interviewer: Lastly, please tell us what is important in order to live a life without regrets.

Naoya Inoue: For me, it's doing things that I can be proud of every day. Oh, and also, at the end of the day, reflect on what I did. I think doing these two things every day helps me live without regrets. I know some people say it's

important to think about the future, but I believe that if I just focus on doing my best every day, the person I will become a year from now will be very different. Asking myself, “How can I make each day count?” I think that's what helps me to live a life without regrets.

(1) What does Naoya Inoue think about having a career doing what you love?

- ① He thinks it is easy for anyone to accomplish.
- ② He thinks most people are already doing it.
- ③ He thinks people have to ask themselves questions first.
- ④ He thinks people have many opportunities to do it when they are a student.

(2) How does Naoya Inoue suggest continuing to do what you love even when there are difficult aspects?

- ① Avoid the difficult aspects and focus only on what you enjoy.
- ② Accept the difficult aspects as part of the growth process.
- ③ Give up and find something else you can enjoy.
- ④ Try to love the things you don't enjoy as much as you can.

(3) Where does the interviewer most likely work?

- ① A cram school
- ② A talent agency
- ③ A recruitment agency
- ④ A business magazine company

(4) What does Naoya Inoue **NOT** mention about how to live a life without regrets?

- ① Doing what he can be proud of each day.
- ② Reflecting on his actions.
- ③ Giving his best every day.
- ④ Thinking about his future goals.

(解答) (1)③ (2)② (3)③ (4)④

⑦ 指導と評価の留意点:

- 読んだ英文の概要や要点を捉える力を見取るためには、教科書の本文と異なる内容のテキストを準備し、独自にテストを作成する必要がある。生成 AI などの ICT ツールを活用して、教科書の英文に関連した問題を作成するためのヒントについては、[こちらのページ\(pp.8-9\)](#)を参照。

※単元：霜崎實他 2022 『CROWN English Communication II Lesson 6 Walking in Gaudi's Footsteps』三省堂

参考文献等

- 音読さん n.d. 日本語 音声読み上げソフト|音読さん <https://ondokue3.com/ja/>
- 神奈川県 2023 『神奈川県生成 AI の利用ガイドライン』
<https://www.pref.kanagawa.jp/documents/102838/guideline-ai-kanagawa2.pdf>
- 国際言語文化アカデミア 2015 『高等学校英語教員のための定期テスト作成簡易マニュアル』
- 国立教育政策研究所 2019 『学習評価の在り方ハンドブック 高等学校編』
- 国立教育政策研究所 2020 『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【中学校 外国語】』
- 国立教育政策研究所 2021 『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【高等学校 外国語】』
- 国立教育政策研究所 2023 『令和 5 年度全国学力・学習状況調査報告書 中学校英語』
- 文部科学省 2018 『中学校学習指導要領(平成 29 年告示)解説 外国語編』
- 文部科学省 2018 『高等学校学習指導要領(平成 30 年告示)解説 外国語編・英語編』
- 文部科学省 2023 『初等中等教育段階における 生成 AI の利用に関する暫定的なガイドライン』
https://www.mext.go.jp/content/20230718-mtx_syoto02-000031167_011.pdf
- Deep L SE 2017 DeepL 翻訳:高精度な翻訳ツール <https://www.deepl.com/translator>
- MetaMetrics n.d. The Lexile Framework for Reading <https://lexile.com/>
- Naturalsoft n.d. AI Voices—NaturalReader <https://www.naturalreaders.com/>
- OpenAI 2024 ChatGPT <https://chat.openai.com>
- 卯城祐司 2009 『英語リーディングの科学』研究社
- 卯城祐司 2012 『英語リーディングテストの考え方と作り方』研究社
- 門田修平・野呂忠司・氏木道人 2010 『英語リーディング指導ハンドブック』大修館書店
- 菅正隆・松下信之 2022 『高等学校外国語 新3観点の学習評価完全ガイドブック』明治図書出版
- 向後秀明 2019 『平成 30 年版 学習指導要領改訂のポイント 高等学校 外国語(英語)』明治図書出版
- 佐藤仁志 2016 『難関大のための上級問題特訓ライティング』旺文社
- 鈴木寿一・門田修平 2018 『英語リスニング指導ハンドブック』大修館書店
- 中田達也・鈴木祐一 2022 『英語学習の科学』研究社
- 中西恵人 2019 『英語リーディングの極意』開拓社
- 根岸雅史 2018 『テストが導く英語教育改革「無責任なテスト」への処方箋』三省堂
- 水元篤 2021 New Word Level Checker <https://nwlc.pythonanywhere.com/>
- 若林俊輔・根岸雅史 1993 『無責任なテストが「落ちこぼれ」を作る 正しい問題作成への英語授業学的アプローチ』大修館書店
- Hughes, Arthur 1989 『Testing for Language Teachers, 2nd. Edition』 静哲人訳 2003 『英語のテストはこう作る』研究社
- Gupta, Rohan・Jason, Anil・Silin, David 2017 Paraphrasing Tool—QuillBot AI <https://quillbot.com>

高等学校英語教員のための評価事例集 聞くこと・読むこと編

発行 令和6年3月25日

著者 神奈川県立総合教育センター

高取 純子 鎌田 淳司 池田 知子 出羽 由紀

大石 智子 潮来 友梨 大槻 遼平 村越 みどり

グエントアー パリセ ピーター 高野 真依

(協力)ウオーリー ジェイコブ プラム ケネディ 海鋒 拓也

令和5年度教育課程推進委員(外国語)

発行者 宮村 進一

発行所 神奈川県立総合教育センター

〒251-0871 藤沢市善行7-1-1

Tel (0466)81-1974(教育人材育成課)

ホームページ <https://www.pen-kanagawa.ed.jp/edu-ctr/>



※本冊子については、総合教育センターウェブページで閲覧できます。